

# 収穫の時

フェニックス、アリゾナ州、アメリカ合衆国

1964年12月12日

1 ウィリアムズ兄弟、ありがとうございます。皆さん、おはようございます。今朝ここに来られて光栄です。そして、このような紹介をされると、今でも私を小さく感じさせます。そして、私は…今朝、フェニックスに来るこの機会にとっても感謝しています。

私が初めてフェニックスに来たとき、私は17歳くらいだったのを覚えています。それは確かにその時以来成長しています。今朝、フェニックスに到着したとき、ツーソンを出てフェニックスに着いたのがいつだったかほとんどわかりませんでした。ほぼ結びついているので、多くの場所に拮がってきたのでした。私たちがかつてここに出かけ、砂漠でパローを走らせていた場所に、今ではモーターや10セントの店などがあります。そして、もちろん、私が年を取ったのが分かります。

2 そして、私はここで私の良い兄弟、ヴァルディーズ兄弟のそばに座って、私は「まあ、兄弟…」と言いました。私たちは話していました、そして私は「まあ、もちろん、私は年をとっています。」と言いました。私は言いました、「私のマイルが増えていることに気づきました。」私は「あなたが私の年齢とか何かなるまで待ちなさい」などと言いました。私はそうでした—私は彼が私より約12歳年上であることを知って驚きました。だから、私はその時、ずっと気分が良く感じました。私は言いました、「ヴァルディーズ兄弟、あなたのようにになりたい…あなたはどのくらいの期間、福音を説教してきましたか？」

彼は「50年」と言いました。

さて、私は彼が説教していた時、とても小さな子供でした。それで私は言いました、「あなたが今朝の礼拝を取って欲しいのです、ヴァルディーズ兄弟」。私は「私は若いです」と言いました、「私はこのようなセットアップで話すことが嫌いです」と言いました。「私の年長の方々」

そして彼はただ笑って言った、「私がここに何のために運転して来たと思いますか？」

だから私はヴァルディーズ兄弟にとっても感謝しています。彼はここに休息の家があることについて私に話していました。それは本当に素晴らしいことです。感謝しています。彼らと一緒にいつか来てくれるように誘いました。そして、それはここニューリバーのそばにあります。あなた方の誰かがどこにあるか知っているかどうかはわかりません。ヴァルディーズが背後にいれば大丈夫だと思います。

3 それで、私が大会に来るたびに、私は通常、礼拝や何かで癒された誰かに会います。そして、私が今朝このテーブルに立っていたとき、ここに座っている尊い姉妹、エルブと言う名前の方は、ミシガンからここに来ています。彼女の息子はこのクリスチャン局のアナウンサーです。そして、彼女はミシガン州フリントに戻ったらそこでミーティングについて私に話していました。彼女はプレイヤーカードを手に入れました、そして祈られようとしていました、そして彼女はそれが出来ませんでした。そして彼女は非常に深刻な病気なのです。そして今朝ここで、私は神がその場所のそばに立っている女性を癒されたと信じています。

私は言いました、「今は何という時代でしょうか！それは12年、14年前のことで、今はフェニックスと呼ばれる都市にあり、フェニックスは廃墟から建てられたものです。」私は言いました、「まあ、それは今朝あなたに起こったことと同じことなのです。神が今朝、あなたを築き上げた」と私は信じています。廃墟のような健康状態から良い健康状態に

4 私は昨晚ちょうど聞いていました、電話が、とてもたくさん来ていたと。私は今あなたの隣人です、私はツーソンに住んでいて、電話が多すぎてすべてを手に入れることができなかつたので、私は電話で彼らのために祈っています。そして、彼らは、ただご自身たちの番号を残さなければなりませんでした。

そして、87歳の老いたクリスチャンの女性がいて、彼女はしばらくの間狂った状態にいました。彼女は通りにいて、誰かが彼女の赤ん坊を連れて行ったと叫んで、警察に電話しました。87歳、彼女の思いは彼女から離れていました。そして彼女は愛しい老婦人でした。私の人生で彼女の事は全く知りませんでした。そしてビリーが電話をしてきて、「すぐに祈りに行ってください」と言いました、「その女性は、深刻な状態で、彼らは彼女が死ぬと思っているのです。」「彼女はただ…もう超えてしまっているようです」と言いました。

それから私はただ受話器を置いて、部屋に入って祈りました。しばらくすると、彼女は眠っていました。彼女は目を覚ました、普通に元気で、チキンの夕食をしっかりと食べ、その後アイスクリームとケーキを全部食べました。ええ。

ほら、神は主権者なのです。彼はすごく実際なのです、彼は…あなたがそこにいる必要はありません。ただ—これを尋ねるのです。

私はここに我々のリーダーが今朝、または誰か、あるいは多分それは彼の祈りの中のヴァルディーズ兄弟であったと信じています、こう言っていました、「我々が持たないのは、尋ねないからだ。我々は信じないから尋ねないのだ。」

5 私はここでのこの若い人達の歌に感謝しています。ヴァルディーズ兄弟、我々年長のもの達は、その若者がイエスを知っていたと証言する誠実さについて言及していました。

さて、これらの小さなカルテットと歌が何度も見つかることを知っています。私は…これはもう一人のミニスターの言葉です、ヴァルデス兄弟は言いました、「彼らは時々12人くらいで金のためにやってくる」なぜなら、彼らは今日、ペンテコステ派がかつて所有していた神聖さと誠実さの代わりに、それがショーになっているように見えるからです。

そして、これらの少年たちの誠実さを私は感謝しています。主があなた方少年たちを祝福されますように。そして私は…

6 私はあまりテレビについては知りません。ご存知のように、私は本当にそれに反対しています。そして、私は私たちの場所が固定されるまで、御心ならばそこで我々の家が確立されるまでの間、実際には、ツーソンである場所を借りています。そして、我々に家を貸している女性はクリスチャンの素晴らしい友人ですが、彼女は家にテレビを持っていました。ええと、私には幼い子供達があります、そしてあなたは彼らがどういうものかご存知ですね、彼らはテレビに急いで行きます。それで、数日前の朝、ストロメイ兄弟との旅行からちょうど戻ってきたとき…ストロメイ兄弟が今朝ここにいるかどうかはわかりませんが、彼はツーソンチャプターの会長です。ここに座っている若い娘が私に電話をかけて来て、「テレビの電源を入れて、シンギングカルテットを見るために」などと言いました。

さて、今、私は非常に良い批評家です、そしてそれについては、申し訳ありません、しかし、私は創られたものである以外の何者でもありません。私が自分の創られた様に反対のことをするなら、私は偽善者となるのです。そして、私はあなた方の前でそうはなりたくありません。私—私は私になりたいだけなのですが、そしてその時、あなたは私たちの基準を知っています。そして、私は少し批判しすぎると思います。

しかし、私はそれについて批判することを心に抱きました。それは、ある種ハリウッドのようなものを真似して、ただ多くがそれを続けているように見えたのです。それは本来のあるべき神聖さは全く見えませんでした。そして、彼らはそれらの賛美歌をロックンロールで歌い、金のスリッパを履いていました。そして、福音がショーになるようになったのですか？そして、私は、もしそれがそうであるなら、私はそれとは何のかかわりも持ちたくありません。私は本物で純粋であるものを求めています、そして私たちはそれをそのように保ちたいのです。

さて、兄弟たち、私はこれらの2人の転位をここに移したと信じています。さて、私が今よく聞こえますか？

7 さて、来週の土曜日の朝、主の御心ならば、私はアリゾナ州フラッグスタッフのチャプターで初めて話す機会を得ました。この兄弟、私は彼の名前を忘れてしまいました、彼が会長です。[ある兄弟が、「チェスター・アール。」と言います。—編集。]チェスター・アール、チェスター・アール兄弟。今朝、ちょうど彼と会う機会がありました。私がインドの素晴らしい伝道者であるインド人の兄弟と握手していたときでした。そして彼は、次の土曜日の朝、私にそこで話をしてもらおうつもりだと言いました。あなた方は皆、この集会に出席するよう心から招待されています。主が私たちを祝福してくださることを願っています。

そして、次の月曜日の夜は、ツーソンでのバンケットです。主は私に12月21日にツーソンでのそのバンケットで話すという名誉を与えてくださいました。あなた方は確実にその夜のバンケットへ心から招待されています。

そして、ウィリアムズ兄弟が私が再びここに来ることを発表したとき、その聖会が始まる前にちょっとした序曲になるでしょう。

8 そして、私はそこでしっかり決まったものがありますか、ウィリアムズ兄弟？…何といおうか？もういいですか？それは良いです。大丈夫。

私は確かに、多くの皆さんが集会の1つ、または毎晩と昼に出席する時間を確保できることを願っています。それは、17日日曜日の午後7時に始まります。[誰かが「1時半」と言います。— 編集。]1時半。日曜日の午後1時30分。このことも言いたいのですが、主の御心ならば、私は病人たちのために、それらの集会の中で祈り、あなたを助けるためにできる限りのことをします。

9 そして今朝、フェニックス地域のミニスターである兄弟たち。私がこのホールに来た理由、私は…私が来るたびに、私は通常、少しパノラマを作り、教会をいくつかかけ回る形でした。それから、いくつかの教会はちょっと小さいので、それはちょっと難しいと思います。そして、彼の教会は小さいからといって、確かにその兄弟を除外したくありません、そしてそれはそれで難しいのです、人々が入ることができません。だから…我々はただ一ヶ所で集まり自分の世話は自分でするから、ただ集会をして礼拝をある種の伝道礼拝そして病人と他のことについて祈る。前に…

多分私がこれを乗り越えたなら、これはここでよりやる方が良いですか？[誰かが言う、「いいえ、それはテープです。」— 編集。]それがテープです。よし

10 たぶん私がそのようにしたなら少しは良いでしょう。そして、私はこの兄弟たち、教会、ここフェニックスの牧師たちに、それが私たちがこれをした理由であることを知ってもらい、このホールに来て、私たち全員が一つの場所に集まるようにしたいと思っています。そして、すべての兄弟のところに行くことはできません、彼らは多くいるからです。あなたは今朝立っていた人達を見ました、そしておそらくそれはかれらの半分もいません。ですから、聖会の前の数日ですべてが入れることにはなりません。

そして、私たちはその聖会で素晴らしい時間を過ごす確信しています。あなたは素晴らしい演壇者達から聞くでしょう。このキャッシュ兄弟は、キャッシュハンブルグ、ハンブルグさんです。さて、何人が彼が語るのを聞いたことがありますか？彼は間違いなく、台風を巻き起こすでしょう。ええ。すみません、そのように言うべきではありませんでした。それは兄弟ですが、私は一度彼と一緒にいました。ご存知のように、そのような人から聞くのが分かっている時に、私にはあなたが私が語るのを聞くためにどうして来るのかわかりません。彼は説教することができ、彼の息を奪うことはありません。私一彼のやり方はわかりませんが、私は…しかし、彼は確かに多くのことを成し遂げています。私は最近、ニューヨークの聖会に彼と一緒に行了きました、そして彼は私を集会の後の夕飯に連れて行きたがっていました。そして、私はある場所に行きました、そして、私は兄弟が出る時に出かける準備ができていました…彼は、フロアを登ったり下りたりいたるところで、そこにいた全員に説教していました。彼ご自身が、かなりすごい人です。

11 そして、あなた方がカリフォルニアの兄弟も楽しんでいただけると確信しています。彼の名前は？私は彼の名前を思い出せません、その方は、話し手の一人です。私は、彼の名前も忘れてしまいました。しかし、彼は力強い話し手であり、楽しめるはずです。おそらくそこには、ロバーツ兄弟や今日の偉大な人物の多くなどの素晴らしい話し手達がいるでしょう。

ですから、現時点でここで聖句が思い浮かぶことを考えられることはありがたいことです。そしてある時、ダビデは天幕の中において、主の契約の箱を眺めていました。そして彼は言いました…彼はその時代の預言者ナタンと一緒に座っていました。そして、彼は言いました、「見よ、今わたしは、香柏の家に住んでいるが、神の契約の箱はなお幕屋のうちにあるのは正しいことだろうか。」と

そして預言者は彼に言いました、「主があなたと共におられますから、行って、すべてあなたの心にあるところを行きなさい。」と彼が言うべきと分かっていたのはそれだけだったのです。

しかし、その夜、主は預言者に、「行って、わがしもべダビデにこのように言いなさい。万軍の主がこう仰せになられると、わたしはあなたを牧場から、羊に従っている所から取って、わたしの民イスラエルの君とし、あなたがどこへ行くにも、あなたと共におり、あなたのすべての敵をあなたの前から断ち去った。わたしはまた地上の大いなる者の名のような大いなる名をあなたに得させよう。」

そして私は「神の恵みがそこにいたダビデに！」と思いました。そして私は思いました。「私自身にとってもそのようにみなすことが出来る。私たちが生きているこの時代の特権、世界の歴史の終わりの時、そして私たちがこれらの集会に出席した人の中で数えられる特権を見つけたときにです」そして主はあなたを本当に豊かに祝福してくださいませ。

12 さて、私の良き友人であるヴァルディーズ兄弟は、「ブラナム兄弟、私は10時15分前、または10時15分に出発しなければならなかったと思います。」と言いました。「私は最後に話すので、邪魔しませんから。あなたの話の邪魔はしません。」と言いました。彼は以前にその集会に参加したことがあります。

私は一私はある種ゆっくりなので、私が話しているときは、考えなければなりません。そして、私はここに私の聖句を書き留め、メモを書きますが、多分、でもそれから私は戻って、主が私に言われたことを考えなければなりません。分かりますね、私は主を待たなければならないのです。そして、私はある種ゆっくりなので、今朝あなた方に長く居させ過ぎないようにと願っています。

ウィリアムズ兄弟に尋ねました、「ウィリアムズ兄弟、どれくらい時間がありますか？」私は言いました、「さて、私はここに私が話すことができる聖句があります、それは私にちょうど約30分くらいかかります、そして皆さんを解散させてから家に帰ります。」そして私は、「でも、できれば少しレッスンをしたい」と言いました。それは、今日あなたにとって何か、家に持ち帰ることができるものに関して考えてみました。

そして、私はただ見られるためだけに、あるいはここに来る準備をするためだけのために確かに、今朝3時半あるいは3時40分に起きていたわけではないのです。私一私一私は見られるのを気にしません。私はここに来て、私が真剣に祈った何かのために書き留めたいいくつかの聖句について昨日勉強しました、そしてそれを通して、誰かを助けるかもしれないと思いました。私は…私たちには、ショーや風景を見る時間はありません。私たちはビジネスに取り掛からなければなりません。イエス様はまもなく来られると信じています。

13 そして今、彼らはこれを録音しています、そしておそらく誰かがそのテープを手に入れるかもしれません。そして、私はこの声明を発したいと思います、時々私は…何度も私は本当に誤解されてきています。そして、何度も人々は私に「ブラナム兄弟、これはあなたを意味する光でしたか」と言います。そして、時々それは私たちが何かを言うことができますが、あなたは知っている必要があります、私がそれが意味したことを言葉としてそれに近づく必要があります。

そして、私は時々そのことを言います—それは多分誰かの信念に少し反します、私はあなたにそれをはっきりさせてたいのです、誰か、誰かが信じていること。しかし、私にはメッセージがあります。私からではなく主からのメッセージです。それについて私はそのように感じています。悪魔からのものだと感じる人もいます。他の人はそれをナンセンスだと感じるかもしれません。しかし、私にとって、それは命なのです。そして、私は人々に異なること、または多分少し傷つけたり、辛いことを言ったりしても、私が違うという意味ではありません。その光に関してそれが私が言わんとしていることではありません。私一私が、もしそうなら、私は偽善者になるのです。進歩の観点に関しては神に向かってそれを行っているのです。それを人々に神をよりよく知って欲しいという観点で言っています。そして、私がそれを言うのは、何か私自身で作り上げたものだからではありません。それは私が神から見つけたものです。

14 そして今、私がこれらの聖会のいずれかで何かを話していると、それは人々を傷つける、またはそのようなことがもし起こるならば、…「私はそのように信じていません。」とってください。

よく、私はしばしばこの失礼な発言をしました。そしてそこに座って私の妻は私に耳を傾けています、彼女は私があまり公式なものではないことを知っています。私一私は…鶏肉を食べているときと同じように、骨に入っていくことがあります。さて、骨があるからと言って、鶏肉が愛好家たちは鶏を捨ててしまうことはありません。彼はただ骨を捨て、それから鶏肉を食べます。チェリーパイを食べる時と同じこと。私が種があつたからと言って、パイを捨てることはありません。種を捨てるだけです。だから…

そして、私がここで言うことは、私の集会のいずれかで、あなたにとって種のように思えるかもしれませんが、まあ、あなたはそれを脇に置いて、私がそれについてあなたほど多くを知らないようにすることを許してください。だから、あなたはただ先に進んで、あなたが正しいと思うものを食べて下さい。そして私は…

15 私は今、主が御言葉を祝福されると信じています。私は御言葉を固く信じる信者であり、御言葉だけを信じています。御言葉だけです、そしてそれが主が私に与えられたメッセージなのです。

私たちはお互いに異なっているのです。私は今朝、私の兄弟、宣教師、伝道者、牧師がここに立っていることに気づきました。多分100人かそれ以上の彼らがここに立っています。彼らの一人一人は、私よりもここに立って話す資格があります。私はそれを確信しています。しかし、私たち一人一人は、他の人の代わりをすることはできません。他の人のメッセージを受け取ることはできません。ほら、私たちにはさまざまな方法があります。

16 神こそが主権者なのです。彼が…だれが、神のみが最初におられた時に、最初に物事を作る方法を神に教えることができましたか？分かりますか？そして、私たちが永遠のいのちを持っているなら、永遠の命の唯一の形があり、それは神なのです。ですから、私たちに永遠のいのちがあるなら、私たちはその時神と一共にいて、神の一部だったのです。私たちは彼の属性でした。私たちは今も彼の属性なのです。そして、なぜなら、

「初めにことばがあった」からなのです。そして言葉というのは表現された思考なのです。ですから、私たちは彼の考えであり、それから言葉に表現されて、私たちとなるわけです。それが理由で我々の名前があり、おそらく私たちが今持っているものではないかもしれませんが、しかし、私たちの名前は、世の誕生の前に子羊の命書に書き付けられていました。分かりますか？そして、もしそれがその時になかったら、決して将来的にそこにはあることはありません。分かりますか？そしてイエスは、その書にその名前が記されていたすべてのものを贖うために来られました。ほら、彼はご存知でした。

17 ローマ人への手紙8章が告げているように、「陶芸家」は、「誰が陶芸家に言えるか？粘土が「このようにしてください」と言うことができようか？」分かりますか？いいえ。神は彼のすべての属性を示さなければなりません。そして、彼は不名誉の1つの器を作り、もう1つは名誉を与えるために、もちろんそれも見せなければなりません。さて、しかし、彼は主権者なのです、ほらね、誰も彼に何をすべきかを言うことなどできません。

そして彼は私たちを違うものとして造られます。聖書では、星でさえ互いに異なり、一つ一つ違うものだと我々に教えているのです。ご存知のように、天国、天使、天的存在には違いがあります。天使がいて、ケルビムもいる、セラフィムもいて、そしてそれぞれ彼らには違いがあります。そして、私たちは皆異なっています。そして神は大きな山、平野、大草原、草、砂漠、水をお持ちなのです。ほら、彼は一彼には違いがあるのです。一彼は一彼は一多様な神であられるのです。そして今朝ここにいる彼の民を見てください、私たちの一部は白人、一部は黒人、一部は茶色、一部は黄色人種、一部は赤い色を持つものです。ほら、それは皆彼の民なのです。彼は…彼は一彼は多様性の神であり、私は彼のミニスター達の間でも同じことがあると思っています。

18 祈るために、少しの間、頭を下げましょう。そして、私はみことばを読む前に今これを言わせてもらいましょう。私が少し長すぎて、あなたが立ち上がって外に出なければならないなら、私は理解しますよ、私は完全に分かります。さあ、祈りましょう。そして、私たちが祈っている間、私たちの頭が神が私たちを連れて来た塵に向かって頭を下げた状態で、ここで誰かが祈りの中で覚えてもらいたい方がいたら、ただ手を挙げてください。彼、彼はあなたの心の中、その手の下にあるものをしっかりとご存知です。

19 親愛なる天のお父様、私たちは厳粛にあなたに近づいています。頭をあなたが私を作るためにとられた塵として垂れています。そして、私たちの心の中で、あなたがアブラハムに、ある夜、彼が「海の砂のように数えられない」と言ったと考えています。そして、あなたは彼に「星に目を向ける」ように言われました、そして彼は「それらは数えられますか？」もちろん、それは不可能でした。そして、あなたは彼に「彼の種(子孫)は無数にあり、海岸の砂のように、そして天を照らす星のように」と言われました。さて、私たちの心、私たちの考え、私たちの心の中の考えは、むしろ、私たちが来た砂に向かって頭を下げます。それから私たちの心は私たちが行く天国に目を向けます。砂から星まで、アブラハムの子孫となるのです！キリストにあって死んだ、私たちはアブラハムの種子(子孫)であり、約束に従って彼の相続人なのです。」

そして私たちは今朝ここに来て、それが邪魔にならないようにするために私たちが取った自然の食物を取る交わりに行きました。そして今、私たちはあなたに、私たちの中にある命に力を与えるその天のマナ、その食べ物を私たちに与えて下さることを望んでいます。血が今この食物を運んでくださり、それを強化し、より多くの細胞を作り、その日のために私たちを強く創られるのです。今朝、御言葉を通してキリストが私たちの霊に入ることができるように、そして私たちが生きている時代のために我々を強めるために、私たちがキリストを受け入れることができますように。なぜなら、その時代ははるかに過ぎ去っており、夕暮れの影が落ちてきています。夕暮れの光がここにありますが、そして私たちは召喚状が「上がってきなさい」の声をすぐ聴くようになるのです、その時のために備えたいのです。ですから、お父様、私たちを助けてください。

そして、その書を開いたり、その封印を解いたりするのにふさわしいものは誰もいませんが、それは世の初めから屠られた子羊がその書を取り、封印を解きました。神の子羊であられる方、今朝来て、私たちにその書を開いてください、そして主よ、あなたと一緒に調べ、この時代のために私たちが何を整えるために何をしなければならぬかを見てください。すべての教会を祝福し、次の集会、それらのそれぞれ、そして私たちの小さな集会を祝福し、来るべき彼らと一緒に参加してください。そして、私たちが今日ここを去るとき、エマオから来た人々のように、「その来る道で彼が我々に語られた時、私たちの心は燃えていませんでしたか？認めて下さい、天のお父様。イエスの御名で尋ねます。アーメン。

20 さて、あなたが向き直ろうとするあなたにとって、あなた方はミニスターが後ろに読むときに、ミニスターの後ろから読み、聖書があるなら、彼がどこから話しているのかを知りたいならば、マタイによる福音書第4章を開いていてください。

そして今、私は話す直前に私のテキストを与えるつもりです。多かれ少なかれ、それを同じように教えたい、そして私たちが進むにつれてそれを話したいのです。そして、私はこれにタイトルを付けました、なぜか、私はなぜかわかりませんが、私はこれをタイトルにします: 収穫の時。

そして、この考えに基づいて、ここからテキストの背景文脈を引き出すために、聖句を読むつもりです。マタイによる福音書の第4章の一部を読みます。これはイエスへの誘惑にあります。彼が聖霊に満たされた後、彼は荒野に導かれました。

さて、イエスが悪魔に誘惑されるために御霊から荒野に導かれた時。

そして、彼が40日40夜を断食したとき、彼はその後飢えていました。

そして、その誘惑がイエスに近づいたとき、サタンは言いました、「もしあなたが神の子であるならば、これらの石がパンになるように命じよ」。

しかしイエスは答えて言った、「人はパンだけで生きるのではなく、神の口から出る一つ一つの言葉によって生きる。」と書かれている。

そして悪魔は彼を聖なる都に連れて行き、彼を神殿の頂点に置きました、

そして彼は彼に言った、「もしあなたが神の子であるなら、下へ飛びおりてごらん下さい。『神はあなたのために御使たちにお命じになると、あなたの足が石に打ちつけられないように、彼らはあなたを手でささえるであろう』と書いてありますから。

イエスは彼に言われました、「『主なるあなたの神を試みてはならない』とまた書いてある」。

そして再び、イエスを非常に高い山に連れて行き、この世のすべての国々とその栄華とを見せて

言った、「もしあなたが、ひれ伏してわたしを拝むなら、これらのものを皆あなたにあげましょう」。

するとイエスは彼に言われた、「サタンよ、退け。『主なるあなたの神を拝し、ただ神にのみ仕えよ』と書いてある」。

21 もう一度、4節についてももう少し背景を加えて行きたいのです。

しかし彼は答えて言った、「人はパンだけで生きるのではなく、神の口から出る一つ一つの言葉によって生きるのであると書かれている」。

さて、主題として、「神の口から出る一つ一つの言葉」について取り上げたいと思います。私たちが話す間、今それについて考えてください。

イエスはかつて、ヨハネによる福音書6:48で、今朝それを書き留めていたと信じていますが、「私は命のパンである」と言っていました。これは過越祭の御馳走でした。ユダヤ人たちは、荒野に落とされたマナを記念してユダヤ教の食事を食べていました。そして、荒野にあった岩を表す泉から飲んでいました。素晴らしい時間を過ごしていました。そしてイエスはその真ただ中で叫びました、そして彼は言われました、「私は命のパンである。あなたの父祖たちは、荒野で40年のあいだマナを食べたが、彼らは一人残らず死んだ。しかし、私は天の神から来たパンなのです。人がそれを食べるならば、彼は死なないでしょう。」そしてその岩について、彼は言いました、「私は荒野にあったその岩である。私はあなたの父祖たちが飲んだあの岩なのである。」

「いかにして？」彼らは言いました、「あなたは50歳にもなっていないのに、あなたはアブラハムを見たと言うのか？今、つまりあなたには悪魔がいて気が狂っていることが分かっている。」

そしてイエスは言われました、「アブラハムが来る前から、私はあつてあるものである。」ほら、「あつてあるもの」は茂みの中にあつた火の柱であり、それはモーセに語った。そして、もしあなたがそれをその名詞と代名詞を修正するなら、「私はそうでした、私はそうなるでしょう」と言う事はありません。「あつてあるもの」は常に現在時制なのです。

22 私たちはこれを考えているのですつまり、彼は自分自身で、「私はその命のパンである」と言っておられます。さて、この人がどのように生命のパンになることができるのでしょうか？それを我々は不思議に思っているのです。「私の体はパンである」と彼は言われました。そして今、この人がどのようにパンになることができるのでしょうか？奇妙なことですが、それについて戸惑う必要はありません。彼の時代の人々はそれについて困惑していました。彼らは、この人ご自身が実際にパンになる方法は知りませんでした。ヨハネによる福音書1章においても、このように私たちに与えられています。「初めにことばがあった。ことばは神と共にあった、ことばは神であった。そしてことばは肉体を取って私たちの内に宿られた。」ですから、御言葉がパンとなったのです。ここでの御言葉とパンは同じである必要があります。なぜなら、イエスは御言葉であり、彼はパンだからです。

さて、彼はどのようにしてパンと御言葉になることができたのでしょうか？すべて…それは肉体的な思いには戸惑いとなることでしょう。しかし、私たちは今朝、私たちの間に肉体的な思いがなく、私たちの中に霊的な思いがあり、天の父がここで私たちに到達しようとしていることを理解できることを望んでいます。これらの言葉を見るのは困惑しますが、同時に、それらは聖書の真理なのです。

「さて、この人はどのようにしてパンになることができるのでしょうか？」それが彼らが言ったことです。それが私の信じていることです、ヨセフス、あなた方歴史家の多くです…私がそれを研究していたとき。

23 今、私は本を書いています。黙示録の最初の4つの章についての私の解説です。まもなくそれが出ることを望んでいます。大きな本になります。それから、私は各教会の時代のパンフレットを持っています。

そして、私は教会の歴史を勉強していました。私は…私の頭のなかで、ジョセフスであったと思います。とにかく、初期の作家の一人が、「病人を癒そうとしたナザレのイエス」と言ったのは、「弟子たちが掘ったのです彼を起こして彼の体を食べべたのでした。」ほら、彼らコミュニオンをしていました。彼らは彼の体を掘り起こし、彼の体を食べていると思っていました。それは、私たちがコミュニオンを食べるか、コミュニオンを象徴的な形で体の形で取るのです。なぜなら、彼はみことばだったからです。

さて、これは困惑させられることかもしれません。そして、同時に、聖句があります。そしてイエスは言われました、「これらの聖句はすべて成就されなければならない。」分かりますか？さて、私たちはいつもその聖書に反するものから我々の思いを断ち切りたいと思っています。決して、決して、決して、その言葉の一つの言葉でも、その聖書から離れてはいけません。その聖句を正確に守ってください。

24 さて、神がいつか人々を裁くときが来るのです。そして彼が教会によって人々を裁くつもりなら、それはどの教会でしょうか？彼らは「カトリック教会」と言います。さて、それでは、どのカトリック教会ですか？分かりますか？彼らはお互いに違いがあるので、私たちと一緒にいるよりも悪いのです。ほら、彼らは違う、一つ…彼らはすべて、ローマカトリックと正教会人、ユダヤ教、そしてああ、多くの異なる部族のさまざまな形態なのです。そして、彼らは確かにお互いにせめぎあっています。それで、彼らのうちのどのカトリック教会になるのでしょうか？もし彼がプロテスタント教会によってそれをするなら、どのプロテスタント教会ですか？それぞれが他とは異なります。

しかし、彼は世界を裁かれるのです、そして、彼は世界を裁く基準がなければなりません、さもなければ、彼は私たちを今行かせて、裁かれる基準なしでこの人生を生きるのは不当でしょう。誰が正しいでしょうか？何が正しかったかはどこでわかりますか？基準がなければなりません。

25 そして彼は彼の聖書の中で、彼はイエス・キリストによって世界を裁くであろうと言われました。そして、私たちはここでイエスがみことばであることを読みました。ヘブル人への手紙13:8では、「彼は昨日も今日もいつまでも変わることはない。」と言われています。ですから、それゆえに、彼は御言葉であるキリストに対する彼らの態度によって教会を裁かれます。「人はパンだけで生きるのではなく、神の口から出る一つ一つの言葉によって生きるのである。」人の口からではなく、神学校から、教会からではなく、「神の口から」。人はそれ、つまりそれだけで生きなければなりません。人の解釈ではなく、神の御言葉によってです！

「まあ」とあなたは言います、「ここに間違いがあります。」ともしそうなら、神はそれに対して責任があります。彼がそれを私に持ってきましたね。これが私が取らなければならないことです、それがちょうどここで彼が言われたことなのです。

さて、これが一種の不可解で、「ある人がパンであり、御言葉である」ということについてであるなら、さあ、今行ってこれを調べてみましょう。調べてみましょう。なぜならば、聖句はすべて真実であり、彼らは決して破られることはありません。すべての聖句は成就されます。どんなに奇妙に見えても、それは常に成就され

ます。

26 もし、ウィリアムズ兄弟、またはこの兄弟の何人か、私たちの曾祖父が両方が場面に上ってくる状態で、今朝、まあ、テレビを見せたらどうなるでしょうか？そしておそらく誰かがその時代に預言し、「世界中で声が聞こえる時が来るでしょう」と言いました。

彼らは言うでしょう、「まあ、みじめな老人は放っておきなさい、彼は頭がおかしくなっているのです。」

「そして、色が放送されて流れるようになる時が来るでしょう。」今ここにいます。「そして、彼らは小さなボタンを押してオンにし、世界中で人々が動いているのを画面上で見ることができるようになるのです。」

「まあ」と彼らは「かわいそうな老人」と言うでしょう！分かりますか？しかし、今朝、この部屋の中にそれがあります。

そして、私があなた方に意識させたいのは、私たちがさらに近づく前に、神はすでにこの部屋におられるということです。このことばの著者はここにおられるのです。だから、それはあなたがどのように服を着ているか、あなたが人生でどの程度の生活を営んでいるか、あなたが住んでいる家の種類、あなたが運転している車の種類、あなたがどのくらいの教育を受けたかに関係ありません、神はあなたの心をご覧になっています。そして彼は私の心の中をご覧になっています。そして我々は我々の心そして言葉でさえも裁かれます。私たちの心は私たちを裁きます。「心にあることを口が語ります。」そうでない場合、それは偽善です。

27 さて、この部屋に今ここに来ています。世界中から、ここにきている人々がいて、人間の姿をしてここを通り抜けている、声が歌われているこの部屋の中に今いるのです。しかし、ご存知のように、あなたの感覚では、特定のパーセントの視力に制限されています。しかし、今、あなたはクリスタル、またはチューブ、またはテレビにあるものを何でも取り、その電源をつけて、それらのエーテルでそれを逸脱する可能性のあるセットで、エーテル波、そしてそれを逸脱して、それをチャンネルに凝縮し、そしてそれらの人々を選ぶのです、オーストラリア、南アフリカ、またはインド、またはどこであっても多分。あなたはここに立って、画面上で、彼らが手に入れた服の色、木の色、そして彼らがするすべての動きさえ見ることが出来るのです。テレビのスイッチを押すだけで、そうなるか否かを確認してください。

28 そして、それは私たちの目から隠されたどこかにあるはずで、同じものが今ここを通過しているのです。アブラハムが神が「星の方を見上げなさい」と言うのを聞いたとき、それはここを通過したのです。エリヤがカルメル山に着いたのはここだったのです。アダムがここにいたとき、それはここでした、しかし、彼らはたった今それを発見しました。

そして、同様にここにいらっしゃる神、そして天使たちもそうなのです。そしていつの日か、それはテレビやその他の現実が同じくらいに現実になるでしょう。なぜなら、御霊が私たちをその不滅の人生に連れて来るからです。その後我々は、理解するでしょう。ですから、私たちは彼の言葉から話しているのです。さて、それを試してみましょう...

29 偉大なる創造主である神、自然のかたちについて語り、まず自然の中で神を取り上げ、みことばに戻すこととしましょう。今、神は自然の創造主であるので、自然はみことばと共に動かされているのです。自然の仕組みを見ると、…それがその道であることがわかります。それが私の最初の聖書なのです。自然が神を自然の中でどのように見つけたのかを知ることでした。そして小麦は自然の産物であり、パンを、それからパンを作り、それは自然な体を支えるのです。自然には多くの秘密があります。私たちは…そして、神を見出そうとした初めての時でした。自然を見ていました。何かがあるはずだと私は分かったのです。そしてさて、私は教育を受けていないので、私は本質的な話し方を沢山します。そしてそれは…私は無知を支持するつもりはありません。しかし、私はあなたが神を知るために、教育を受ける必要さえないと言おうとしているのです。

30 荒野から出てきたキリストの前走者であるバプテスマのヨハネ。私たちは彼が9歳で荒野に行くと教えられています、そして彼は彼の仕事が重要だったのでそこに留まっていた。彼の父親は司祭でした。そして、その特定の神権または宗派において、彼の父は言いました、「さて、ヨハネ、メシアを紹介することをお前は分かっている。ご存知のように、兄弟何某がここにいるだけで完全に救世主になるのです！」それでヨハネはそれから離れなければなりませんでしたが、だから彼自身で彼が荒野に入ったのです、なぜならそれは誰が救い主になるのは人間の選択ではなく、神の選択でなければならないからです。つまり、彼は約9歳の時に荒野に入って行ったのです。

そして、彼が出てきた時の年齢は30歳で彼の説教は神学者のものではなかったことに気づきます。彼は大きな飾った言葉は使いませんでした、それはすべて自然にありました。彼はその時代の教会員たちに言いました、「蛇よ、まむしの子らよ」。彼が荒野で見たのはヘビでした。彼はヘビを憎んでいました。彼らは毒だったのです。彼らの牙には致命的な毒がありました、そして彼はその時代の教会でこれを発表しました、「まむしの子らよ、迫ってきている神の怒りから、おまえたちはのがれられると、だれが教えたのか。?」「私たちはこれに属している」、「私たちはイエズス会のもの達です」、「私たちはあれこれである」、または「私たちはメソジスト、バプテスト、長老派あるいはそれが何でれに属しています」と言い始めないでください。そんなことを言い始めないでください、なぜなら、神はこれらの石を使ってアブラハムの子供たちを作り上げることが出来る方だからです。」分かりますか？

31 また、彼が荒野で使っていた「斧」は、「それは木の根元に置かれるであろう。そして、良い果実を生み出さないすべての木、枝は切り倒されて火の中に投げ込まれます。」ほら、彼は実を結んでいた木は切りませんでした、なぜなら彼はその木の実によって生きていたからでした。しかし、実を結ばなかった木! ああ、あなたはすべての聖句を取ることができます、そこにあるすべてがイエス・キリストの周りに収まるまで、非常に靈感を受けています。「良くない実をもたらす木はすべて切り倒されて火の中に投げ込まれます」などです。分かりますよね。ほら、彼は自然界で彼のメッセージを使いました。

32 そして今、私たちが直面していて、我々が見出している、彼がこう言っていたことです、「私はパンである。そして人はすべての言葉によって生きるでしょう、そして私はその御言葉です。」分かりますか? だから私たちは自然に戻りたいのです。私は多くの時にそれをしなければならないことに気が付きます。

そして、自然は同じスケールで動き続けているのです。あなた方はすべての鳥が集まるのを時間をかけてみます、野原に出て行ってまた食べに行きます。すべての牛が外に出て、野原に散らばって食べているのを見てください。釣り糸をおろしてみてください、魚が噛みます。しかし、彼らが牛であるとき…それらの鳥は木に寄り添う、そして彼ら牛が角に入ります、あなたもあなたの列をとるべきかもしれない。自然は常に同じスケールで動いているので、彼らは噛みあいません。

33 そして、また神のことは継続して実行されているのです。神は常に彼がするすべてのことを同じスケールで行われます。彼は初めに、人が彼との交わりを失ったとき、彼は罪のない人の流された血によって彼を救うと決めました。そして、彼は自分の方法を変えたことはありません。私たちは、彼らにそれによって教育し、彼らにそれに与させようとしてきました。そして、彼らにそれを頼み、彼らと打ちあい、また、彼らはそれに対して叫ばせました。それはまだ同じままです、流された血だけが神が信者に出会う場所なのです。

いいえ、私たちは誰でも会えるような教会の世界評議会を1つだけ作ることはできません。それは決してうまく行きません。それはうまく行ったことはないし、これからもうまくはいきません。そのようにして私がそのシステムに反対しているのです。神はシステムを持っています。あなたはそれが今日言われていたことを聞いています、「すべての教会が集まる、それは世界教会協議会になるだろう。そしてイエスはそのため私たちが「皆が一つになるように」と祈りました。」さて、今、お分かりになるようにそれは、御霊を知らず、肉的な考えかたになるのです。

34 イエスは言われました、「父よ、私とあなたが一つであるように、彼らも一つになりますように。」一部の人が何かを乗り越えることの為ではないのです、それは決してうまく行かないでしょう、ある宗派が他の宗派を引き継ぐことを望んでおり、ある人は他の人を引き継ぐことを望んでいます。しかし、キリストがそうであるように、あなたも神と一体になれるのです、そしてそれが祈りのなせる業なのです。それは彼がみことばであり、イエスは私たちがみことばになるように、彼を反映するようにと祈られました。それが答えられることになっている彼の祈りです。

サタンが肉の思いの中でいかにそれをまき散らすか分かりますか? しかし、私たちが皆、集まって、すべてが特定の信条を持っていることそれはイエスの祈りではありませんでした。彼らがそれをするたびに、彼らは神から遠ざかることになるのです。

イエスは私たちが神と一体になることを望んでおられ、神はみことばなのです。各人は個人で、彼の心の中で、神と一緒にしなければなりません。

35 神は、そのことをご存知で、これらすべてがこのようにうまく行ったのです。さて、それが私たちがいつか神を見いだす方法です、自然の中で見ることです。四季折々、回転して神が証明されるのです。それが私が最初にそれを見つけた場所なのです、どのように生命が春に訪れるか、その生命を生き、種を生み出し、死

んで地面に行き、復活に戻り、ただ回転するわけなのです。私たちはそれに何時間も費やすことができました。

しかし、今、それはインドにいる我々の宣教師の兄弟とはどのように違うのでしょうか。私はあちこちで、そして世界中で、彼らはリインカーネーションを信じていることを見出しました、彼らはあなたが人として死に、あなたは鳥または動物として戻ってくることを信じているのです。ほら、それは自然とは話せません。

自然はこの同じ種子が地面に落ちたことを語り、同じ種子が再び現れるのです。分かりますか？その同じ降りてこられたイエスが、戻って来られるのです。ハレルヤ！そして、この体は、それが地面に落ちるとき、それは花や他のものとして戻ってきません、それは男または女として戻ってくるでしょう。私たちはそれを自然の中で見ています、それがどのように行われるか、それは寒い冬を経なければならぬ、腐敗しなければならぬなどですが、そこに生命があれば生命は維持されるのです。

36 しかし、もしその種子が発芽していなければ、二度と育たないでしょう。育つことは出来ないのです、そこから育つものが何もないのです。そして、もし私たちが名目上のクリスチャンになるだけなら…世界には2つの教会があり、自然の教会(肉体的な)、霊的教会です。彼らは皆「クリスチャン」と呼ばれています。しかし、教会は自然に育てることはできません。現在、教会の協議会である世界協議会ではその育成のようなことを行っています。

しかし、キリスト教徒はキリストに会うために何故アナラ花嫁だからです、彼に会うために行くために育つのです。それらには違いがあります。自然(肉体的なもの)はこれらの秘密を私たちに持っています、私たちはそれらを見るときにそれらを見ることができます。そして、キリスト教が死、埋葬、そして復活の真理を語っているのが分かるのです。

37 もし私たち全員がそれによって生きてると知っている小麦パンがあるとして、私たちが生きることができる唯一の方法があることを私たちが知っているなら、私たちは死んだ物質を私たちの体に取り込むことなのです。あなたは他の方法で生きることができません。

ある菜食主義者が私に会いました、少し前のことです、「ブラナム兄弟、あなたが朝食にベーコンと卵を食べると言うのを聞くまで、私はあなたに大きな確信を持っていました。」分かりますか？そして、「敬虔な人はどのようにそのようなものを食べることができるのですか？」と言いました。

分かりますね。私は言いました、「まあ、その何が間違っているというのですか？」

すべてのものは汚れていますが、それは神のことばと祈りによって聖別されているのです。聖書は、「もしあなたがイエス・キリストの良い働き手であるなら、あなたは兄弟にこれらのことを思いおこさせるでしょう。ご覧ください、感謝祭で受け取ったとしても、すべてが聖化され、拒否されるものは何もありません。」と言っています。第1テモテへの手紙 3章今、それが真実であることがわかります。だから私は言いました、少なくとも…

私は「まあ、あなたも死んだものを食べる必要はないのですか？」と言いました。「オー違いますよ！」

私は言いました、「もしあなたが生きるとするならば、あなたは死んだ物によって生きる必要があるのです。パンを食べると小麦が死んでしまいます。青菜を食べるとそれは死んでしまいます。あなたが何をしたとしても、牛乳でさえ、あなたはバクテリアを飲むわけです。その経験があるはずです。」あなたは死んだ物によってのみ生きることができるのです。

38 そして、もし私たちが肉体的に生きるために何か死ぬ必要があるなら、私たちが永遠に生きるために何か死ぬ必要がどれほどあったでしょう！それをするためには必要な死。パン！イエスが「私はパンである」と言われたのを見て、小麦パンがあり、彼はそのようなパンではなかったため、パンによって支えられている2種類の命があったに違いありません。それは私たちを正しく導くでしょう。あり得ない…彼はそうではありません、彼は小麦ではありませんでした。そして、彼はみことばではなく、肉体だったのです、2種類の人生があるに違いありません。私が言ったように、私たちは小麦が死んで肉体的に生きていることを知っています。イエスと言う御言葉のパンが死んだので、私たちが永遠に生きることが出来るようになったのです。彼は御言葉のパンでした。それではしっかり心にとめて注目してください。さて、イエスの言葉が真実であることを証明するために、自然の中でそれがどのように進んでいるかを見ていきます。

さて、聖書に戻って、もう一度調べてみましょう。本文に戻るまで、その聖句で背景を見て行きましょう。

エデンの園では、神は彼の最初の家族に、そのすべてによって生きるべき神の言葉を与えました。ここで地上に立てられた最初の家族は、神の言葉にとどまっている限り、永遠のいのちを与えられていました。

それが彼の計画でした。「私は神であり変わることがないものである」と彼は言います。それは今でも彼の計画なのです。信条や組織や人の作ったルールで生きることではなく人が生きるのは神の口から出た一つ一つの言葉によって生きるそれが神の計画だったのです。

39 では、創世記に戻りましょう。それが始まりです。創世記は「始まり」を意味します。彼らがこのみことばにとどまり、このみことばによって生きていた限り、神はご家族に永遠の命を与えられていたことがわかります。しかし、彼らがそれを破ったとき、約束の連鎖の1つのリンクだけで、死が彼らを襲いました、それも約束だったのです。

それは鎖です。あなたはそれと共に地獄にぶら下がっています、そしてそれがあなたを通り抜けられる唯一のものなのです。信者が偽信者となり、この言葉に反する言葉に基づいて生きるとき、彼は神との交わりを断ち切られるのです。1つのリンクが壊れました！そして、覚えておいてください、この御言葉へのあなたの信仰は鎖のようなものです。鎖は最も弱いリンクが最も強くなるのです。そうなのです。それが最強です、それはそれが保持することのできるすべてだからです。そして、みことばにあなたを困惑させる何か、あなたが聞いたことのない何かがあるならば、彼らは言いました、「あなた？ああ、それは使徒たちのためでした、そして彼らの事は過ぎ去った日々のためでした。」聖句がイエス・キリストは昨日も今日もいつまでも変わることがないと言っている時に、それを弱点にしないでください！それを強化し、それを保持し、あなたの命をそれに包み込みます。なぜなら、それが地獄の炎を乗り越える唯一の方法だからです。そうです。

40 この鎖が切れたとき、最初の家族であるアダムとエバは、さて覚えていますよね、彼らは文を壊したわけでも、3つの言葉を壊したわけでもなく一言だったのです！人は神の口から出る一つ一つの言葉によって罪在りと定められ地獄につながることになるのです。それが人間の永遠の目的地が決定される場所なのです。だから、彼はその鎖にぶら下がるか、または信条にぶら下がるでしょう。または、鎖に信条が混在している場合、弱いリンクがある場所にあり、あなたは終わりなのです。それがアダムとエバに弱いつながりがあった場所です。その弱いつながりは、「確かに」彼は言いました、「神…」しかし、確かに神はそれを言われました！そして、神がその言葉を言われたなら、神はその意味を持たれていたのです。そして彼はまた、「あなたがそれを食べる日、あなたはその日に死ぬ」と言われることによって彼の言葉を守られます。純粋な神の言葉以外の何かをあなたの魂に入れた日、それがあなたが神から離れた日になるのです。

これは非常に強力ですが、よく聞いてください。今気づいてください。聖書の最初の言葉の一つの言葉である神は、「一つの言葉が人を永遠の命の鎖から切り離れた」と言われました。

それは人を連れて行くようなもので、あなたは彼を彼の足で吊るします…彼は彼の手を天に持っていて、あなたは彼を2つに半分に切断し、つま先を折る、あなたがぶら下がっているものは何でも。あなたは一番下の部分にぶら下がっていて、どこにいてもその鎖を壊してしまいます。今それを覚えておいてください。

41 覚えておいてください、「3人の証人の証言によってすべての言葉は確定される。」と聖書にあります。私たちは数分で、イエスの3つの誘惑の話に行きます。今日、彼らが墮落するミニスター達の3つの誘惑。教会の3つの誘惑、そして彼らがどこで彼らを墮落させるか。それによって墮落する組織の3つの誘惑。そして、個人の3つの誘惑と、彼らがどこに落ちていくのか。さて、それはすべて3で実行されています。義化、聖化、聖霊のバプテスマのように；父、御子、聖霊。全ての事が3によって完璧にされるのです。

42 さて、初めに、神が彼の子供たちに生きるために与えた一番最初のことは神の言葉であったことに注目してください。今、それが真実であることがわかります。そして、聖書の真ん中で、イエスは来られて言われたのです、「人は神の口から出る一つ一つの言葉によって生きる」そしてそれを我々は聞いています。そして、黙示録22:18で、イエスご自身が再び語られました、「この書の預言の言葉を聞くすべての人々に対して、わたしは警告する。もしこれに書き加える者があれば、神はその人に、命の書からその人の名前を消し去る。」

さて、それは私たちの良い生き方ではありません。それはただそれと共に行くのです。それは私たちの教会への忠誠心ではありません。それはそれに伴います。しかし、主なことは、そのみことばにとどまることなのです。そのことば以外には何も食べないでください。それのとどまり続けて下さい。彼はその言葉なのです。さて、今間近で見たいと思います。

43 このパン、創造、生きることの違いは何ですか？さて、小麦は生命の糧です。もしそれがハイブリッド穀物でなければ、それは…それらを埋めることによって、再び現れることでしょう。それは良い熟した穀物でな

ければなりません。欠陥のある穀物は育ちません。私たちは皆それを知っています。カナダの小麦栽培者で、ここに座っておられるソスマン兄弟は、作物を期待するために、土壤に欠陥のある穀物を入れないことをご存知ですよ。なぜならば、カブトムシであれバクテリアであれ、それが穀物に入るとその命をさきに食べてしまうからです。

あなたを破壊する、あなたの体を食う害虫が今まさにそれらの中にいることをご存知でしたか？ヨブは言いました、「私の皮膚の虫がこの体を破壊しようとも！」棺桶に入れて、封印してください。それでもあなたの中にいる害虫があなたを食べ尽くすのです。

あなたは食事や小麦粉などを見つけて、少しの間それをセットアップします、その間にそれにバグが入り、それを封印します。それとは何ですか？元々、そのバグはそこにあったのです。初めからそこにあるわけです。

44 さて、この穀物は良い穀物でなければなりません。障害や故障などが無いこと。それは純粋な粒でなければなりません。ハイブリッド穀物になることはできません。穀物ができたら、それを再び植え、小麦は完成します。ハイブリッド穀物が再び成長することはないからです。ハイブリッドは再び成長することはできません。それを異種交配するとき、それから生命は奪われるのです。

そして、それが教会に起こったことです。彼らは世と異種交配されていたのです、そしてそれがそれぞれのリバイバルが起こる理由であり、あなたはそれを背後にして別のリバイバルを持つことはできません。これまでに組織化したすべての組織は、その場で死に、二度と復活することはありません、なぜならそれはその体制と世と組織するのでそれは決して復活することはないのです。組織された教会が再び復活したことを示す歴史はありません。彼女はそこで死んだのです。なぜ？あなたがハイブリッドにしたからです。

45 司教をその上に置かないでください。聖霊に任せてください。分かりますか？雑草や物事を締め出すために聖霊が遣わされました。司教が考えていることや監督などが送られたものではありません。その教会をその状態に保つには聖霊が必要です。私たちが分かるようになるように、彼はその完璧な御言葉だったのです。

アダムにはみことばを持って生きるか、1つのことばを信じないで死ぬかと言う選択がありました。

私たちにも同じ選択があります。なぜなら我々はそうならなければならないからです。神がアダムをみことばに、みことばのみに置いて、その後神は私たちを信条またはあらゆる種類の信条に置かれるならば、そして神は神の裁きにおいて不義であり、神の聖なるものにも主権にもならないものになってしまうのです。しかし、彼がすべての人を同じ基礎に置いて見ることによりそれが彼の主権になっているのです。そして彼は神であり、変わりません。神が最初になさることは、彼は永遠に同じことをされるのです。彼は彼のプログラムを変えられることはありません。ただ、彼はそれを拡大しますが、彼は決して変えられません。同じことが続きます。

46 さて、アダムには選択肢がありました。そしてもし彼がみことばを握っていたなら、彼は生きました。彼がみことばを握っていなければ、彼は死にました。

そして、私たちは同じことを手に入れました。私たちはみことばを守り、生きています。「人は一つ一つの言葉によって生きる。」しかし、私たちがそうしなければ、私たちは死ぬのです。私たちは霊的に死ぬのです。ああ、私たちはまだ騒いでいることができます、確かに、キックして、そして叫んで、続けることができます、しかし、それはそうではありません—それは生きていません。それは生きていません。私は宣教師です。私は異教徒が私たちができる以上に蹴ったり、叫んだり、神々などを知っていると公言したりしたと聞きました。彼らは生きていません。「彼らは生きている間に死んでいます。」聖書がそう言っています。さて、私たちはこの選択が私たちに与えられていることを見出しています。

しかし、彼はサタンの一言に妥協し、そして死にました。

そして、もしも、神の恵みと憐れみのなかに初めから、私たちが行ったすべての苦しみ、小さな赤ちゃんのすべてのこれらの死、そして戦争と内乱と十字架刑、そして私たちがしていることをバイパスできたなら。もし彼がそれを迂回することができたなら、彼の御言葉の主権が彼にそれを迂回させることを可能にしたことでしょうか、もし彼がそれを迂回しなかったら彼は不当になっていたことでしょうか。分かりますか？彼はそれを迂回することはできません。そもそも彼は、アダムのためにそれを迂回することはありませんでした。そして、彼はあなたや私のために最初からそれを迂回することはありません。私たちはそのこと、その御言葉のみに

来なければならないのです。「あらゆる人の言葉を偽りものとしても、神は真実なものとするべきである」と彼は言った。

47 今、私たちは今生きている時代、収穫時期を探しているのです。

それから神は、アダムが堕落した(みことばによって試され、堕落した)後、神はその造られた中で、すべてのことばに生きる人を見つけようとし続けられました。彼は人を見つけることを試みましたが、すなわち、彼の時代のためにみことばに生きる人をです。さて、ご存知のように、神は彼の言葉を散らされました。

彼は、彼は無限であり、そして彼は一彼は遍在されているのです。全知全能のゆえに、彼はすべてのことをご存知です。彼はどこにでも現れることは出来ません。全知であり、すべてのことを知っていることによって、彼はどこにでも存在することができます。それは、彼が予知によって私たちをあらかじめ定められる方法であるからです。なぜなら、彼がこの人は救われ、この人は失われるということをご望んでおられたからではありません。しかし、彼は誰が失われ、誰が救われるかをご存知でした。分かりますか？したがって、彼の予知によって、彼はあらかじめ定めることがお出来るのです。そして彼はすべてが彼の栄光のために働くようになります。それが彼の属性が彼の栄光を示すことをしているのです。名誉の船と不名誉の船ですが、それを作られたのは神御自身なのです。「意志を持つ者や走る者ではなく、憐れみを示す神。」分かりますか？

48 「私の父が引き寄せるものを除いて、誰も私に来ることは出来ない」とイエスは言われました。そして、父が持っているすべてのもの、過去形、「私に与えられた、私に、御言葉に来る」。彼らが来るようにあらかじめ定められていなかったら、どうやって彼らは来ることができるのでしょうか？「彼を受け入れたものは全て、神の子となる力を与えられた。」ほら、彼らの名前がその書にあったので、彼はその書にあったものを贖うために来られるのです。

黙示録で、私たちは、封印が開かれたとき、その書があったことを見出しました。そして、御座、神として座された彼はそれを彼の右手に持っていました。そして、誰も、天国にも地球にも、どこにも、その書を手に入れたり、それを見るのにふさわしいものはいませんでした。ヨハネは激しく泣いたのですと言うのは、贖いの書全体がそこにあったからです。

49 先日の集会で、小さなアッセンブリーオブゴッドの兄と妹がその歌を歌いました。「ヨハネがすべての国が集まったのを見たとき、ヨハネは私を見たのではないかと思います。彼は私を見ましたか？」確かに、もしあなたの名前がその書の中にあつたなら、彼はしたのです。そして…

ヨハネの名前もそこにありました、そして、それに触れることができるものが誰もいなかったもので、彼は泣きました。それから長老の一人が来て言った、「泣くなヨハネ。見よ、ユダ族のしし、ダビデの若枝であるかたが、勝利を得た」。

そしてヨハネは周りを見回して、獅子(ライオン)を見つけました。カーテンの後ろから、世の建てられる前から屠られていた子羊が出てきます。それから彼は血まみれの子羊が出てくるのを見ました、そして彼は来て彼の右手からその書を取り、その書にあるものをすべて呼びました。それは完全な贖いの書です。そして、これがそれなのです。贖いの書、彼はすべてがその書にあり、その書からではなく、その書にあるものを贖われました。始まりがあつたものには終わりがあります。しかし、あなたが永遠のいのちを手に入れたら、あなたは神の息子あるいは娘であり、神の考えと御言葉の特質であるため、始めることも終わることも出来ないのです。もしあなたの名前がその書に書かれているなら、あなたには命の終わりはありません。子羊はそれを贖うために来られるのです。「クリスチャン」を公言しているすべての人がより良く清く生きようとしてはいないのです。しかし、そこに名前が書かれていた人々だけを彼は贖われました。

50 さて、サタンがアダムをその一言で堕落させたことがわかります。そして神は今もなお、彼の創造において、御言葉の全てによって生きる一人の男を見つけようとし続けていたのです。彼の最初の男は失敗しました。そして、この男は彼の時、彼が生きていた彼の時代で生きるでしょう。

さて、ご覧ください、神が最初から預言されたさまざまな時代があり、それはすべてが起るのです。それが彼が最初から終わりを告げることができた理由です、それは彼がすべての事をご存じだったからです。彼はイエス・キリストによって、そして彼のために、そして彼自身の喜びのためにすべてのものをお創りになされました。今からしっかり注目してください。これを見逃さないように。

51 もしモーセがノアのメッセージを持ってきたとしたら？それはうまくいかなかったでしょう。うまく行きませ

んでした。いいえ。

もしイエスがモーセのメッセージを持ってきたとしたら？それはうまくいかなかったでしょう。

もし我々がメソジストのメッセージ、バプテストのメッセージ、またはペンテコステ派のメッセージを持って来ようとしたらどうでしょうか。それはうまくいきません。彼らは大丈夫でした。みことばによって、すぐにそれを証明します。それらは彼らの時代においては大丈夫でした。その時代は終わりました。今日のためにその聖句が何と言っているかを見出さなければならないのです。この時代において、それは人が彼の時代のために生きるためのものなのです。

彼はみことば全体を生きる人を見つけようとしていました。

52 彼が最初にしたこと、彼はノアを試みました。ノアは失敗しました。酔っ払ってしまいました、彼は失敗しました。

モーセは、神の偉大で力強い傑作です、神は試してみましたがモーセは失敗しました。彼は自分自身を称えてしまったので、約束の地に入るのを許されませんでした。

それからダビデが来て、彼は彼の…彼の偉大な至福千年をダビデに反映させるつもりでした、そして彼は主の王とは何であるのかを示すつもりでした。そして神はダビデによって誓われました、彼は立ち上がりました…彼の御座に座るために彼の御子を起こされました。そしてダビデはそうのように勇敢な人でした、「彼は神の心に叶う男でした。」そしてダビデは良くやっていました。彼はすべてのペリシテ人を撃ち殺し、祭壇を打ち破り、みことばにとどまりました。そして、終に、きれいな女性が彼を怒らせました、そして、彼は戒めを破り、御言葉を失い、姦淫を犯しました。分かりますか？神の心に叶う男でさえ、ほら、まだダビデは神に対して間違いを犯しました。

モーセは彼に失敗しました、彼らの残りのすべては彼に失敗しました、しかし彼らのすべての人生はただ来るべき方の反映だったのです。

53 黙示録では、私が書いているように、翻訳または文法を書いている一人の男性が…私の文法はとても貧弱なので、私にはそれを文法化し、正しい名詞と代名詞を正しく置くために良い学者がいるのです。私には、どちらが名詞と代名詞なのかその違いなのか分かりません。しかし、彼には分かります、そして彼はそれらをすべて正しく置いています…私が知っている唯一の事は、神が私に下さったことをただ書き留めているということです。そして、彼らはそれを学校や物事に取り入れた場合、彼らはそれを彼らの理解する方法によってもっと読むことができることを知っているのです、彼らはそれを置かなければならないのです。そしてその書き手は私に、文法、それを文法化している人も私に言いました、「ブラナム兄弟、私たちはペルガモス教会時代に見つけた…それをイエス様はここで言われました、「勝利を得る者に明けの明星をあげよう」。彼に明けの明星をあげる？」彼は言いました、「さて、イエスが彼自身が、明けの明星であると言われたとき、彼がどのようにして彼は明けの明星を手に入れることが出来たのであろうか？」

54 ほら、アブラハムの子孫のすべて星によって反映されています。彼らはお互いに異なります、そして私たちはお互いに異なることでしょう。そして、イエスはその明けの明星であり、それらすべての中で最も明るいのです。しかし、私たちは彼を黙示録1章で見つけています、彼の手には7つの星を持っているのです。彼はそれを解釈し、「これらの7つの星は7つの教会、または来たるべき7つの教会時代の7人の御使いなのです」と言われました。

それから彼は言いました、「もし彼らが明けの明星を手に入れたらどうなるでしょう？」

私は言いました、「彼の手にあった星は明けの明星から反射している星だけでした、その時代の使者はみことばを持っているのです。」そして彼はみことばなのです。彼にはその時代の分しかなかったのです。そして、世のシステムと世の事柄から離れて、彼と一緒に歩く準備ができている人々は、その時代のメッセンジャーを通して明けの明星の反射を見ているのです。彼がノアやモーセなどを通して、旧約聖書で反映されたように、ようやく彼らは皆一人の肩のところに到着したのです。そしてそれは教会時代の終わりにそうなるでしょう、それはすべてイエスに返されるでしょう、彼こそが御言葉なのです。

55 私たちはクリスチャンとして彼を反映しているだけなのです。月は太陽が隠れている時にのみ太陽を反射するのです。そして信者は神の御子の肉体的な不在の状態でのみ神の御子を反映するのです。聖書の光であり、聖句は私たちの生活の中で立証されており、暗闇の中で光を作る、御言葉です。あなたは丘の上

に立つ灯りなのです。それは太陽ではありません。それはろうそくです。ろうそくは太陽の代わりになり、特定の量の光を放ちます。私たちは神の子供達であり、私たちはその部分を受けて御霊によってのみ神の息子であり娘なのです。彼はそれを部分なしでもっていました。私たちは輝く星であり、私たち全員が一緒に世の光となりますが、彼はすべての星に光を反射する全体的な御子であられるのです。ハレルヤ!私は彼を信じています。神様、私の不信仰を助けてください!

56 ついに、この完璧な方が到着されました。さて、彼は私たちと同様あらゆる点で誘惑されるように到着されたのでした。聖書は彼がそうであったと語っています。彼はノアのように誘惑されました。彼はモーセのように誘惑されました。彼は他のすべての人のように誘惑されました。私たちがそれを分解してあなたに示す時間があれば、しかしその時間はないのですと言うのは、あなた方の時間をあまり取りすぎたくないからです。しかし、それを分解してあなたに示すために、彼は同じように誘惑されました。

サタンは彼の戦術を決して変えませんが、神も変えませんが、時代が変わるだけなのです。しかし、何…サタンはそこに戻って、地上で神の最初の家族のところに行きました。そういうことなのです、兄弟、姉妹。これは必ず理解してくださいね。サタンはどのようにして最初の家族に入り込みましたか?彼は他の方法でそれを壊すことはできませんでした。彼らはその御言葉によって強化されていたため、その御言葉を壊すしか方法はありませんでした。もし彼が1つのギャップが得られたら!

それは彼がすべての時代ですべての教会を手に入れ、すべての信者を手に入れ、そのギャップを取り除く方法です。「さて、私は聖書は正しいと信じていますが、それは信じていません。」ああ、彼は行きました。残念ですが、彼は行きました。

「神の口から出る一つ一つの言葉によって生きる!」

57 さて、これを今しっかりと閉じ込めてください。さて、彼こそがついに、到着し、他の人々が誘惑されたのと全く同じように誘惑されなければならなかった方でした。さて、打撃を与えるサタンが毎回同じようにすべての攻撃を行う方法に注目してください。今、彼がエバをしたように、神に自然なパンを与えようとした。「あなたがこれを食べるなら、これを取ってください」または何か別のもの、彼はそれを手に入れました。

そして、それは彼がすべての組織に対して行うことであり、それは彼がすべての個人に対して行うことであり、彼はあなたが見ることができる自然なものをあなたに与えようとするのです。そして、それはあなたを連れ去っています!「まあ、この偉大なる大きな教会を見てください!だから、彼らはそれに何百万も得たわけです!私たちの教会は市内で最大の教会です。さて、私たちの、私たちは市長が私たちの教会に来ています。皆さんがそのことを理解してください!私たちの牧師は、D.D.、L.D.、Ph.Dの学位を持っています!それは、まあ、彼は賢い人になるはずです。」カトリックの司祭は、彼の学位でいつでも彼を覆い隠すことができます。彼は彼の学位を司祭にするために、あなたが聖書を知っているのと同じくらい良く知らなければならない六十数冊の書を持っているので、教育を比較しようとしなくてください。

58 それは世界と同じで、常に比較しようとしています。世界のものと比較しないでください。教会と比較しないでください。聖書と比較してください!それが今日私たちがしていることです。それが私たちペンテコステ派教会の問題です。それが私たちのカルテットと歌の問題です。そして、私たちが持っているように、私たちはハリウッドのように行動しようとしています。ハリウッドはキラキラしています。福音は輝いているのです。キラキラと輝きには大きな違いがあります。わかりますか?ハリウッドは服、そしてリッキーとリケッタ、そして跳弾でキラキラしています。しかし、神は、彼がどんなに無知であっても、信者の謙遜さの中に謙遜に輝きます。彼は謙虚に輝き、ハリウッドでは輝きません。

59 注目してください、彼はモーセに対して彼がしたことと同じことを、彼の他の人々に対しても同じことをして、彼の古い戦術をイエスに試みました。彼はそれを試しました。彼はあなたにそれを試して、あなたに光沢のある大きな何かを受け入れさせるのです。

あらいぐま、タヌキを狩っていたときのことを思い出します。私は私に…パパ、私の父はタバコを使いました。かつてタバコのひねりをされていた古いタグを知っている人がいるかどうかはわかりません。私は彼らを連れて行き、丸太を手に入れて、あらいぐまが走っていた小川のすぐ近くに穴をあけました。それから私はそこに穴を開け、このタバコのタグをそこに貼り付けました。そして、その時、私にいくつかの釘を打って、このようにぶら下がっています。そして、あらいぐまは常に何か光沢のあるものに手を伸ばしています。そして、月が出てきて、彼がそこを走ると、彼はそこを振り返って、彼は手をそこに押してそれを得ました。そして、彼はそれを緩めません。

彼はある教会の教会員のようにです。彼が捕まったことを知っていたとしてさえ、それを緩めることはありません。「もし私がそうした場合でも、彼らは私を組織から追い出すでしょう。」それはただ彼の死なのです、それだけです。よし注目。そこで彼はそれを握って、それを緩めません。

60 さて、サタンはイエスに彼の残りの戦術を試みたのと同じ戦術を試みました。彼は約束されたパンの言葉以外の何かを彼に食べさせようとした。と言うのは、イエスは言われたました、「それは『人はパンだけで生きるのではない』と書かれているのです。」分かりますか？サタンはイエスにサタンに従うようにしようとした。見た目はかなりよかったです、彼は自分に食物を与えることができ、彼はそれをする事ができたように見えました。あなたは…

あなたも好きなように行動することができます。それを取るか離れるか好きなように出来るのです。さて、あのあらいくまが十分な感覚を持っているなら、ああ、彼の手を戻して、彼は再びそれを引き出すことができました。しかし、彼はそれをしません。彼はそこにいただけだったのです。そして、それは多くの名目上のクリスチャンもそうなのです。彼らはそれについて何も聞きたくない、来てそれを聞きたくないのです。彼らはそれについて何も望んでいません。先に進んで、それをつかんでください。何が起こるかがわかります。

61 さて、彼らは彼にすべての人が生きるべきである生命のパン以外の何かを食べさせようとしたのです。しかし、イエスは父の御言葉を守られました。ああ、そのとき彼はエバを打たなかった、彼はモーゼを決して打たなかった、彼は残りの誰も打ったことはありませんでした。彼はその方を打ち、すべての御言葉を反映する予定にしていました。ほら、彼です、それがその理由なのです、彼はみことばでした。しかし、イエスはみことばを守り続け、神学校の教義を拒否しました。そうです、彼の新しい光、彼のより多くの経験。彼はそれをエバに押しつけたように、イエスに押し付けることはできませんでした。「ああ、確かに、神…」

「ああ、確かに、もし私たちが集まり、教会全体の世界評議会を作ることができれば、神はこの中にいるでしょう。確かに、神はおられるでしょう。彼は団結を望んでおり、兄弟愛を望んでいます。」世とではなく、ご自身と。彼ご自身との兄弟愛、彼ご自身への崇拝を。それが彼が死んだ理由です、あなたが彼を礼拝するようにするためでした。相変わらず、彼が手に入れることができないなら…

さて、私たちは彼が失敗したことを知りました。イエスは彼のところに主がこう仰せになられるとともに戻りました。

62 さて、彼がその信者を見たとき…信者があなた方一人一人がこれらと同じカテゴリーに来るのでしっかりと見てください。彼があなたを見ているとき、あなたは聖書にとどまるつもりです。「そうです、私は聖書を信じています。私は信条やそこにあるものには加わっていません。私は聖書にとどまると決めています。」そして、いつものように、彼にあなたを信じさせることができないなら、一真の真理を生き、みことばを信じるために、私はあなたが彼にあなたを捕まえないなら、彼がイエスに何をしたか、2回目に気づいてほしいです。言ってください、「私は信条に参加するつもりはありません。そんなつもりは一切ありません。私は自由に生まれました、私はそれを生き続けます。私はこれ、それ、または他のことをするつもりです。」ほら、教会に参加してください、そして来て加わって下さい、そして何か別のもの。彼はあなたにそれをさせることができません、それから彼はあなたに他の何かをすることでしょう。ああ、兄弟、これを見てください。

63 もし彼がそうしなければ、彼はあなたを彼自身の神学校に送り、彼自身の神学者達によって教えるようにするので、ほら、サタンが解釈者であるところを見てください。「ああ、奇跡の時代は過ぎ去った。そこにいる人々は、私が理解したのは、まあ、それは異端者の集まりです。彼らはそうではありませんね。」彼はあなたをそこに送るでしょう。

ああ、あなたは言うかもしれません、「ちょっと待って、ブラナム兄弟！今、ちょっと待ってください！」ええ、ちょっと待ってみましょうね。あなたは今言うのです、「あなたはもはやそうすべきではないのですか？私たちはそうすべきではなかったのですか？」いいえ。いいえ、絶対に。

しかし、イエスは言われました、「真理の御霊が来る時には、彼がこれらの私が教えたことをあなたに思い起させるであろう。御言葉。そして、彼はまた、あなたに来たるべきことを見せてくれるでしょう。」今、真の霊に満ちた教会があり、みことばにとどまり、みことばを反映する、地上に神がおられるのです。分かりますか？彼は神学者を必要としません。なぜなら彼の言葉は自分勝手に解釈すべきではないからです。彼はご自分の言葉を解釈し、それを立証し、それを証明されているのです、それこそが真理なのです。

メソジスト教会から、ペンテコステの日と同じように聖霊を受けることができないと言われたとき、それに注意を払っていましたか？確かに違います。とにかく、あなたはまっすぐに行き、聖霊を得たのでした。分かり

ますか?と言うのは、

64 私は先日の夜、バプテストの牧師と三位一体について話していました、そして私は彼にそれはただの用語に過ぎないと言いました。そして、私たちは見つけるために来ました、彼は神学校から別の小さなミニスターが言いました、「えー、ブラナム氏、あなたは人々に使徒的信仰を信じさせようとしているのです。」

私は言いました、「確かに、それが唯一のものですから。」

そして彼は言いました、「先生、あなたはどこの学校に行きましたか?」

私は言いました、「私の膝に、わが兄弟。しない…私が得たのは神学ではなく、膝祈学です。」私は言いました、「それが私が彼を見つけた場所です。」

そして彼は言いました、「ブラナム氏、聖霊のバプテストマ、彼らがペンテコステの日に得たようなものが、あなたはそれが今日にもあると言おうとしているのですか?」

私は言いました、「聖書は、イエス・キリストは昨日も今日もいつまでも変わらないと言っています。」「ペンテコステの日に来られたのはイエス・キリストでした」と私は言いました。ああ、そうです。

いいえ、同じ方です!「少しの間、私は父に祈ります。父はあなたに別の慰め主である、聖霊を送られます。しばらくすれば、あなたがたはもうわたしを見なくなる。しかし、またしばらくすれば、わたしに会えるであろう、なぜなら私はあなた方と共にいて、終わりの時まであなた方の内にさえいるようになるからである。」

私は言いました、「はい、それはペンテコステの日に彼が来ることなのです。はい、そうです。彼は来て、彼らの中に住んでいて、私たちが神格を理解すると、聖霊の人、聖霊の人であるイエス・キリストの形で気づくのです。」

65 さて、サタンは彼の神学、神学を必要とはしませんでした。そして、この男は私に言いました、「ブラナム先生」と彼は言いました、「私はあなたに理解を与えます、私はある学校から来ました、そして私たちは訓練を受けています。」

私は言いました、「私はいつもあなたのプログラムを聞いています。」分かりますか?

彼は言いました、「私たちはそこで訓練されています。」「聖霊のバプテストマは弟子たちのためだけのものです」と言いました。

私は言いました、「聖書には上の部屋に「百二十人」がいたと書かれています。」そして私は言いました、「さて、誰が正しいのですか、あなたですか御言葉ですか?」

そして私は言いました、「そして、また、ピリポがサマリア人達のところに降りて来て説教したとき、彼はイエス・キリストの御名によって彼らにバプテストマを施しましたが、聖霊はまだ彼らに来ていませんでした。なぜなら、ペテロに鍵があったからです。それで彼はエルサレムに行き、ペテロに降りて来てもらって彼らに手を置いたことにより聖霊が彼ら臨んだのでした。聖書は「聖霊!」と言っています

66 私は言いました。「そして、ペテロは幻を見て、鍵を持って、コーネリアスの家に行きました、使徒行伝10章…「そして、彼がまだこれらの言葉を口に出す前に、聖霊が彼らに下りました。彼らが異言で話すのを聞いて、そして、そして預言して、神が拡大されていたのです。それからペテロは、私たちが水を洗うことを禁じることはできますか、私たちが最初にしたように彼らが聖霊を受けたことを見て、彼らが洗礼を受けるべきではないかと言いました。そして彼は彼らにイエス・キリストの御名によってバプテストマを受けるように命じました。」

「30年後、パウロがエペソの上流海岸を通過したとき、素晴らしいリバイバルを経験している何人かの人々が洗礼を受けているのを私たちは、見出しています。素晴らしいことが起こっていました。彼らは主を賛美して叫んでいました。そして、パウロは約20人が出席していた教会を訪問しました。そこではアクラとプリスキラが集会に出席していました。ここで、改宗した弁護士であるアポロスは、イエスがキリストであることを聖書によって証明しました。そして、彼らは大きな喜びと素晴らしい集会を持っていました。パウロはそこを通過して、彼は彼の後に来ました…主は彼を獄から出しました。占い師から霊を、悪魔を追い出すためでした。そして、その時、彼は主の業によってそこまでやって来て、その集会を聞きに行きました。そして彼は言いました、「この人は素晴らしい人です、大丈夫です、しかし」「あなたは信じてから聖霊を受けましたか?」と言いま

した。彼はあなたが信じたときにそれを受け取ったと信じていました。しかし、彼は言いました、「あなたは信じてから聖霊を受けましたか？」彼は言った、「私たちは聖霊と言うものがあることさえ知りませんでした。」

「言った、「それであなたは何でバプテスマを受けましたか。」それが問題でした。彼は言いました、「私たちはバプテスマを受けました、イエスにバプテスマを授けたのと同じ人、ヨハネから。私たちはバプテスマのヨハネからバプテスマを受けました。」分かりますか？彼は言った、「ヨハネは罪の赦しのためではなく、悔い改めのためだけにバプテスマを授けました」。ヨハネ…子羊がまだ殺されていなかったからです。彼は言いました、「ヨハネは悔い改めのためにバプテスマを授けました、あなたは来られるであろう彼を、イエス・キリストを信じるべきであると理解しながらでした。」「そして、彼らがこれを聞いたとき、彼らはイエス・キリストの御名によってバプテスマを受けました。そして、パウロは彼らに手を置いて、聖霊が彼らの上に来て、それから彼らは30年後に預言し、異言で話しました。」

そして私は言いました、「ところで、あなたは聖書を信じていますか？」

彼は「確かに」と言いました。

67 私は言いました。「ペテロ、ペンテコステの日に、その時、すべて外側が騒がしく、彼らは皆神を叫び、賛美していました、彼らは言いました、「人々よ、兄弟たちよ、私たちは救われるために何ができるでしょうか？」ペテロが答えた、「悔い改めなさい。そして、あなたがたひとりびとりが罪のゆるしを得るために、イエス・キリストの名によって、バプテスマを受けなさい。そうすれば、あなたがたは聖霊の賜物を受けるであろう。この約束は、われらの主なる神の召しにあずかるすべての者、すなわちあなたがたと、あなたがたの子らと、遠くの者一同とに、与えられているものである」。天地は滅びるが、私のことばは滅びることはない!」

あなた方ペンテコステ派はメソジスト派、バプテスト派、または長老派には注意を払わなかった。あなたはそれがすべての世代のためであることを知っていました、そしてあなたはそれに熱中しました。確かに。さて、ただそこで進んでいくのをやめないで、先に進み続けて下さい。

それがメソジスト達が彼らの過ちを犯した場所で、彼らは聖化に入り込み進んでいましたがそこで止まってしまいました。ルター派は義化に進んできましたがそこで止まりました。ほら、それを組織化することによってそこで死ぬのです。それで終わりになるのです。それだけのことなのです。

68 私たちが急いでいるので、今注目してください。「真理の御霊が下る時つまり聖霊が、あなたがたにすべてのことを教え、またわたしが話しておいたことを、ことごとく思い起させるであろう。そして、彼はあなたに来たるべきものを見せるであろう。彼はすべてのことばを立証し、それに従う印によってみことばを確証するのです。」神が聖書で約束されたすべてのこと、あなたがすべての信条やその他すべてから解放され、みことばを握るなら、神はみことばを世話する義務があります。そして、彼らがこれをしたとき、みことばがそれ自身を立証します。

彼は誰かに「まあ、奇跡の時代は過ぎ去った」と言わせる必要はありません。

私がかつて盲人だったとき、奇跡の日々が過ぎ去ったと私に言うその人は誰ですか？ハレルヤ。私はかつて医者にあと3分しかもう生きないだろうといわれました、そして私は今日も生きています。彼らは何かの違いを私に告げることのできるのでしょうか？かつて生ぬるい教会のメンバーでしたが、今は聖霊で満たされています。神は解釈するものを必要としません。御言葉である御霊それ自体がそれを真理であると解釈します。もし人が敢えて抵抗してそれを取るならば、神は彼自身の解釈者なのです。イエスを一度試してみ、それが正しくないかどうか見出してください。誰かが言ったことに注意を払わないでください。神が言われたようにしてください。

「まあ」と言います、「私はこれをします。」とさて、他のすべての御言葉はどうですか？一言がその鎖を断ち切るのです。

教会は常にその鎖の中で敗れてきたのです。彼らはそれを組織化し、一緒になって、大きな宗派を作ります。これらの人たちは一緒に集まります、聖父何某と博士で司教の何某。そして、あなたが最初に持っているものは何ですか？そういうことなんですよ。あなたはちょうどそこで死ぬのです。性質上、そして主の御心であるならば、みことばによって数分でそれを証明します。よし

69 「思い起させる。」彼はすべての御言葉を立証し、私たちはそれに従って生きています。ハレルヤ！それによって生きる！「人はすべての御言葉によって生きるべきであり、すべての言葉は立証されている。」イエスは

言われました、「これらのしるしは信じる者に従う。信じる者に従う！」それをつかんでください。神がそれが真理であることを立証します。

ここで、サタンに触発された神学校と神学者は、「あなたはそれを信頼することはできません。それは使徒たちのためです。その時代は過ぎ去った。そのようなことはありません。それは使徒たちだけがその時に福音を証明することを意味していました。我々は、今日、学んだもの達なのです。」と言います。

彼らはそのとき私たちが今得たものよりもよく学んでいました。それを思いつくことができるどんな教会でも、その曾曾曾祖父が彼らの後ろに司祭でなければならなかったときのサンヘドリンを教えてください。その中の1つの曲げられた言葉、その巻物、またはつまりそうなのか、彼らはそのために彼らは石で打ちました。彼らは正確にとどまらなければなりません。しかし、彼らは御言葉の本当の穀粒が来られた時、その命を見逃したのでした。それが彼らが罪に定められ「サタンの働き手」と呼ばれた理由なのです。

70 神の御言葉を反映していないのです。神学校の学生があなたに言う時「聖霊は今日のためのものではありません。そして、これらのこと、それらのすべての神の癒しなどは別の時代のためだ。」ほら、それは神からの反映ではなく、信条からの反映なのです。それは聖書の外にある教義からの反映なのです。

ヘブル人への手紙13:8で、「イエスキリストは昨日も今日もいつまでも変わらない。」と言っています。ヨハネによる福音書14:12では、「わたしを信じる者は、わたしがする業を彼もするであろう」と言っています。さて、あなたはどのようにその御言葉をそこから取り除き、どのようにその場所に何かを追加するつもりですか？あなたが命の連鎖を壊すのです。人はパンだけで生きて、パン、永遠に彼はそのパンによって生きるのです。肉体的にも、彼はこのパンによって生きています。2つのパンがあります。聖霊はあなたの中に住まわられていて、それが聖霊であるならば、神のすべての言葉に「アーメン」と言うのです。さて、あなたにお聞きしたいことがあります。さて、これはちょっと痛いかもしれません。

71 ママは私が、子供の頃ヒマシ油をくれました。そして、私はいまだにその匂いに耐えられません。わかりますか？私たちは貧しい家庭で育ちました、そしてママは肉の皮をゆでてそれらを売っていました。私たちは彼らを…そこにパン屋のグッドウィンという名前の年長の姉妹から降ろしました、そして彼女はハムや物を焼き、それを売っていました。私たちはミールと、そのグリースともものを取り、私たちのコーンブレッドを作っていました。そして私たちは貧しい食生活だったので、栄養失調などを患ったのも不思議ではありませんでした。しかし、ママは毎週土曜日の夜に…私たち—私たちは正しい種類の食物を手に入れなかったので、彼女は私たち全員にひまし油を大量に服用させました。そして、私は一鼻をつまんで悲鳴を上げて、「お母さん、それはとても気分を悪くさせる」と言いました。彼女は言いました、「それで気分が悪くならないならば、それは何の役にも立ちません。」だから、多分それはこれでうまくいくでしょう。さて…

72 何かお聞きします。御言葉である聖霊で満たされていると主張する男性または女性はどのようにして（正しいでしょうか）、そしてあなたはどのようにして神が書かれたあなたの時代のための御言葉を否定しておいて聖霊の肉体となり、福音を反映するためにあなたを彼の一部になることができるのでしょうか？

私はあなたがどんなに良い人でも構いません。と言うのは、私はあなたをアフリカ、そのホットtentに連れて行き、クリスチャンが触れられない命をあなたに示すことができます。彼らが姦淫に巻き込まれたとしても。もし女性の一人が結婚する前に若い女性であるなら、彼女は最初に彼女の処女性についてテストされなければならないのです。もし彼女が有罪とされたなら、彼女はどの人がそれをしたか言わなければなりません、そして彼らは両方一緒に殺されます。それがアメリカで起こったとしたら、誰がすべての遺体を埋めるのでしょうか？だからだから、わかりますよね。そして、彼らは異教徒です、その倫理観を見てください。ほら、それではテストできません。私たちのインド人の兄弟たちはここであなたに言うことができます、モハメッドに人々はおそらく私たちがこれまで考えているよりもはるかに良い生活を送っています。

73 しかし、それが何なのですか？テストを与えるのはみことばです。彼ら、パリサイ人はイエスに対して二倍も謙虚だったとされています。彼は彼らの教会を引き裂き、それらを捨て、彼らを打ち負かし、そしてそのようなすべてのものを回って行きました。

そして、この敬虔な古い司祭、あなたは知っています、なぜ、誰が…もし今朝彼に敵対して集会を持つならば、私はあなたは病気の時に誰のところあなたのために祈って下さいと来るのでしょうかと言います。「あの敬虔な老司祭。」彼の作物がだめになったとき、誰がパパにそのお金を貸しましたか？「あの敬虔な老司祭。」誰が奉仕の人生のためにあなたを神に捧げましたか？「あの敬虔な老司祭。」誰が、あなたが刑務所にいたときに来てあなたを訪ねましたか？「あの敬虔な老司祭。」そして、このイエスと呼ばれる若い反逆者、

彼は何をしますか？あなたの牧師を「蛇」と呼びました！分かりますか？ほら、実によってではないのです。

それはみことばによってなのです。「人は実だけで生きるのではなく、神の口から出る一つ一つの言葉によって生きるのである。」

そして彼はそのみことばでした。彼らはただそれを見ることができないのです。それは彼がすることになっていたことです。彼らはそれを見るように定められていなかったのです。彼らはそれを見ることができませんでした。「あなたは私に来ることができない」と言いました。彼らかわいそうなユダヤ人を見てください、彼らの目は盲目でした。確かに、彼はそれをしました。彼はご自身で彼らを盲目にしました。

それがどのように盲目にされるかを考えてください。あなたはその聖句をどのように理解したのかを神に感謝する方がよいでしょう。今気づいてください。

74 さて、彼はこのみことばでした。さて、この後、彼は試されました。イエスの試練。今、これらを見て行きま

す。聖書は彼は昨日も今日もいつまでも変わらない、と言ったので、誰かが「まあ、それは別の時代のためだった」と言ったとき、それはみことばを反映しないこととなります。あなた方の内にいる聖霊は、あなたが聖霊に満たされているということをごどのように言うことができますか？

少し傷つけてもいいですか？[会衆は「アーメン」と言います。— 編集。]大丈夫ですか？手を挙げてください。私に怒ることはないですね？[「いいえ」]もしそうなら、あなたはそうでなければなりません。

どのようにあなたがた女性たちが、ボブスタイルの髪のまま、聖霊に満たされていると私に言うことができるのでしょうか？一言！「ああ、私は異言で話しました。」それは何の違ひももたらしません。私は呪術医が異言で話し、解釈し、霊で叫び、霊で踊るのを見てきました。

どうしたらあなたは自分を家の頭と呼び、妻にショートパンツを着させ、彼女のやり方を続けさせ、自分をクリスチャンと呼ぶことができるのでしょうか？

どのようにしてあなた方牧師たちは立ち上がってそれに抗議することなく、そのようなことに関して神と向き合うことができるのでしょうか？あなたが彼らにそれをさせることはできません。しかし、あなたはどのように説教するようになります、あなたはあまり長い間、神学校またはグループに所属することはありません。他の場所から協力を得る必要があります。御心ならばまもなくそのことに入っていくこととなります。分かりますか？

75 しかし、分かりますよね。違います、私はあなたを傷つけようとしているわけではありません。愛しています。それが理由です。もしあなたが川を流れていて、あなたが溺れるのを見て「まあ、いい人になれ、ハニー」と言うならばそれは愚かな人間になってしまいます。あなたは彼らにもっと警告するべきです。そうなのです。彼らに教えてください！

先日お話ししたように、私がクリスチャンであるならば、私は聖書のすべての統一人物たちと同一視されなければなりません。私はその時代において、ノアと一緒に立ち、彼と一緒に説教し、人々に警告しなければなりません。そうです。私はエリヤと一緒に一人でカメル山に立つ必要がありました。私はカルバリーに立って、イエスと共に自分自身と私自身の考えを十字架につけられなければなりません。しかし、再び、私はイースターに彼と一緒に蘇り、すべてのものに対して勝利を得ました。世的な肉欲的な肉欲的思いの全てから勝利して立ち上がり主の内に

76 注目してください、それは御言葉を反映していません、いいえ、それはそれを立証していません。さて、しかし、もしあなたがみことばを信じるなら、神がここで彼がイエスの中でされたように、御自身がそれを立証されます。

パンという言葉は常にそれによって養われるということを意味します。「そして人はこのパンのようにパンだけで生きるのではなく、すべての言葉によって生きる」ですから、それは御言葉のパンなのです。覚えておいてください。これは、教会があらゆる時代を通して食べてきたパンであり、克服者のためだけに隠されたマナなのです。啓示がそう言っています。さて、多分あと30分ほどしか時間がないので、このすべてを分解する時間はありません。しかし、聖なる、聖なるマナが天から下ってきたとき、それは聖霊の類似を表すものでした。あなたはそれに同意するでしょう。

神はモーセに出て行き、オメルをいっぱいにして、至聖所に置くように命じられました。なぜなら、彼らがそれを至聖所に入れなかったなら、それがよどみ始めるからです。そうですか？虫がそれに入りました。さて、彼は言われました、「しかし、それをこの至聖所に置くなら、このオメルで、すべての世代においてください。」司祭学の後で、人が司祭になるために行くとき、御言葉によって奉仕するために、彼が最初に行くことは、彼があらかじめ定められた後、その中に入り、その元のマナを握り、それを食べることなのです。

それは彼の手に、新しい教会時代に、彼の光、マナを反映するその光を表すことでした。そして、御言葉以外のすべてのものを本当に倒して捨てたものだけが完全に打ち勝つものなのです。そして御言葉はそのマナです。ああ、何と素晴らしい、それこそがイエスなのです！「人は神の口から出る一つ一つの言葉によって生きるのです。」それが勝利者にとって隠されたマナなのです。ああ、それはそれぞれの神権ごとに、それぞれに従っていました。

77 神学校はずっと前に、この祝福されたものを無価値なものとの交換したのです。その通りです。はい、そうです。

エサウがしたように。さて、エサウは道徳的にはヤコブよりも優れた人でしたが、彼はみことばである長子の権を尊重していませんでした。何人が、その長子の権がみことば、約束、長男に対してのものであることを知っていますか？しかし、彼は良い人、道徳的な人でした、今日の名目上のクリスチャンに似ている、良い人。彼は嘘はつきませんでした。彼は盗みませんでした。彼は彼のお父さんに良くしていました。彼はこれらすべてのことをしていました。しかし、ご存知のように、彼の長子の権について、彼はそれについて気にしていないと言いました。「それはどのような違いをもたらしますか？とにかく私はイスラエル人です。ほら、私一人にしかく私はそれに属しています。」しかし、数えられていたのは彼の長子の権だったのです。彼の肉体的なことは正しかったのですが、彼の霊はすべて間違っていました。

それは今日もです、いっぱいのあつもの、教会と世を混ぜ合わせ、それぞれのいくつか。ビンゴパーティー、ダンス、教会でのあらゆる種類の継続。ショートヘアの女性、ショートパンツを履くこと。

さて、あなたは言います、「ブラナム兄弟、その小さなことがなんだというのですか？」

78 それは言葉の一つです、なぜなら聖書で女性が彼女の髪を切るのは間違っていると断言しているからです。そうなのです。もしそうなら、彼女はどのように入るのですか？分かりますか？ただ尋ねて下さい、どんな説教者でもあなたがたは御言葉がそう断言しているとあなたに告げるでしょう。だから「彼女は彼女の頭を不名誉にしています」、彼女は彼女の夫を不名誉にしているのです。彼女は離婚されるべきです。その通りです。「彼女の髪を切らせるのなら、刈り取られ、剃られるようにしたらよい。」ほら、それはそれを通して示しています。ただボブスタイルの髪型であるだけでなく、神はそのようであることを望んでいません。それは男性が中間に立っているということなのです。それに騙されてはいけません。それをすべて切り捨てるか、伸ばすようにしておくか、それが神の言われたことなのです。福音のミニスターは、あなたがそれを言うかどうかにかかわらず、それが真理であることを知っています。しかし、それが真理なのです。分かりますか？さて、残りのすべてを行い、それをそのままにしておくとしたら、何が良いことになるのでしょうか。

なにが？世俗的なスタイルがほんの少し入り込みそこにあり、他の教会のように少しだけ行動しようとしています。それがまさにイスラエルが問題を抱えた場所です。それが彼らが死ぬ場所になるのです。そこでアダムは問題を抱えました。それが彼らの残りのすべてのもの達問題を抱えた場所なのです。たった一つの言葉、それだけなのです、一つのポイントだけです。世と混ぜられたあつもの！世の一部、ハリウッドの一部、教会の一部、神学者の一部、それであなたは何を手に入れたのですか？

79 注目してください、サタンがここで失敗した場合、そして、彼はあなたに彼の2番目の計画を試み、あなたに一みことばを信じさせないために、彼は……そして神学校に行くのです。彼は次の計画を試みます。さて、ここがあなたが本当に気をつけたい場所になります。もしそうなら、この部分にあと5分間だけ座ってみて下さい。それから彼はあなたに超自然的な申し出をします。閉会の直前に、このすべてに戻るつもりです。彼は……ほら、もし彼があなたをみことばから離れるように誘惑することができないなら、「いいえ、私はみことばと一緒にいるつもりです」ならば、彼はあなたに超自然的な申し出をすることでしょう。

彼は言いました、「あることを話します。あなたはここに上って来て、宮から飛び降りて、戻らせます。見てください、あなたが超自然的な何かをすることができることを人々に示すのです。」

何と何と、彼はそこに彼らを連れてきました。これを見て下さい、これこそがそれなのです。終わりに近づくと、この誘惑が来る場所なのです。しっかり目を覚ましてみていてください。たぶん彼はあなたの何人か

を異言で語らせるかもしれませんが、あなたはそれを理解したか考えてみて下さい。分かりますか?あるいは、御言葉とはともないかもしれないことを、彼はあなたに預言をさせるかもしれません。私は人々が立ち上がって預言するのを見ました。東が西から来ているかのように、みことばに反していました。分かりますか?それはあなたが生きているみことばです。それらは超自然的な賜物であり、サタンは一握りの人たちによってそれらを手渡すだけなのです。確かに、何の意味もないのです。

80 イエスは言われませんでしたか、「その日に多くの人たちががわたしのところに来て、「主よ、わたしはあなたの名によって預言しなかったのですか?あなたの名によって悪霊を追い出しました。私は力強い業をしました。私はこの組織の素晴らしい人でした。私はこれらすべてのことをしました、これらのものをしたというものが」現れると。彼は「あなたがたを全く知らない。不法を働く者どもよ、行ってしまえ」と言うでしょう。

不法とは何ですか?それはあなたが正しいことを知っているものであり、あなたはそれを認めながらも、あなたの心の中でそれをしないこと。その聖書が特定のことを教えていることを知っていて、あなたがそれをしないなら、それは不法なのです。そしてダビデは言いました、「もし私が不義を心に隠していたなら、神は私の祈りさえ聞かれないでしょう。」それは真理ですか?それは聖書ですか?[会衆は「アーメン」と言います。— 編集。]さて、あなたは確かにそれに怒ることはできませんでしたね。イエスは言われました、「その日、多くの人たちがわたしのところに来て、「私はこれらすべてのことをやった」と言い、「不法を働く者どもよ、行ってしまえ」と言うであろう」

アダムと同じように。アダムは言いました、「主よ、私はこれを行いました、私はあれを行いました。」しかし、一つの言葉、ほら、一つの言葉がそれをしたのでした。必要なのはそれだけなのです。1つの言葉に背くだけです。

81 はい、たぶんみことばに敵対して預言すること。しかし、今、彼はこの超自然的な賜物を手に入れたとき、その魅力に魅了されて、その音にとっても夢中にされているのです。「神に栄光を、私はそれこれについて祈ります、彼らは立ち上がって立ち去りました!ハレルヤ、私は異言で話すことができます!そして誰かがそれを解釈します、それは本物、真実なのです。」

パウロは言いました、「たといわたしが、人々の言葉や御使たちの言葉を語っても、もし愛がなければ、わたしは無に等しい。山を移すほどの強い信仰があっても、もし愛がなければ、わたしは無に等しい。」そうですか?[会衆は言う、「そうです」。— 編集。]

しかし、ご覧ください、彼はあなたにそれを下さるのです。ああ、ペンテコステ派の人々、私はあなたを愛しています、さもなくば私はあなたがたと一緒にいることはありません。あなた方が失敗した場所がありますね。賜物ではなくみことばを見て下さい。与える方を見て、どこにいるのか、どこから来ているのか、見て下さい。彼はみんな夢中になっていて、彼は霊の内ですべて踊っています、何と…[テープ上の空白のスポット— 編集。]…唯一のもの。彼の周りには非常に多くの人々がいて、あちこちで誰もが彼を求めています、彼はみことばを忘れてしまっています。

82 ああ、御言葉から離れている限り、あなたはとても人気があります。しかし、御言葉に入るとすぐに、その時、誰があなたと協力するのを見て下さい。分かりますか?そのときそこから出てくるものを見て下さい。自然の別の段階で、これにすぐに到達します。ほら、誰があなたを望んでいるのか、誰も望んでいないことを注意して見て下さい。「ああ、それを手放せ!」数週間前にここに集まった特定の協会のように、私を縛り付けたように、町に来たどのミニスターでも、全福音でも病人のために祈らせるために私を街に呼んだならば、協会から完全に破門されるでしょう。大丈夫、私が病人のために祈るためならばよし「それを聞かないこと!」言ってください…そして、立証されたみことばがあります。

それが彼らが私たちの主に対してしたことと同じことなのです。それは彼らがすべての人に、すべての時代に行ったのと同じことです。それが彼らがルター、ウェスリー、その他すべてに対して行ったことなのです。それは彼らがあなたと一緒にしたことです、初めに、さて、あなたは今あなたが出てきたのと同じ快樂にただ戻って行ったのです。その方法に注意してください、それは常に同じ方法でした。それは決して失敗しません、サタンは同じことをします。

83 今、彼は魅惑的な音などにとっても夢中になっています、またそれまで何と、彼はみことばに何の注意さえも払っていません。「ああ、兄弟、何某兄弟があれこれと言ったので、私はここに行かなければなりませんでした。私は…」ほら、彼はとてもうんざりしていて、それに気づいてさえいません。御言葉かどうかに関係ないのです、それは何の違ひもこうしません。「残りの人たちはそれで大丈夫だと言ったので、それで違ひをこ

うじることはないのです。」宗派では、「何と、あなたはそれが分かったのですね、誰にもあなたに何も言わせないように!」と言います。あなたは何を得ましたか?分かりますか?注意。

84 サタンさえ持っていて、その時でさえも、このこの場所を見ていたのです、サタンは御言葉に細工をしていました。彼がイエスにさせようとしたこの超自然的なものでさえ、超自然的なものを見て、超自然的であるとしたら、もしイエスが彼に耳を傾けていたらどうでしょうか?分かりますか?彼は言いました。「今、待ってください。あなたはみことばと一緒にいたいのですよね?みことばと一緒にいたいのですか?」「『神はあなたのために、御使たちに命じてあなたを守らせるであろう』と書かれています。」言われました。『あなたの足が石に打ちつけられないように、彼らはあなたを手でささえるであろう』とも書いてあります」。しかし、彼は石に足をぶつけていませんでした。分かりますか?しっかりと見て下さい。もし彼がそれにとどまったとしたら?彼は…気づかれていたでしょうか、私は彼がみことばを引用しているとは決して言いませんでした。彼はそれをコートし、コートしました、ケーキにアイシングをかけるのと同じように、それを覆い、白塗りしました、ほら、それは正しい場所にはありませんでした。

85 それは彼らが今日それを白塗りのようにしようとすることを言おうとしていることですが、あなたはそれを他の聖書と一緒に動かすことはできません。それはすべてである必要があります。「イエス・キリストは、昨日も今日もいつまでも変わることがない」ほらどれほどコートしてみようと思った御言葉がであろうとも、それはそうはならないのです、…

彼が言われた通りに引用されなければなりません。次に、それが正しく引用されている場合、彼はそれがあなたの命の内にそうであることを立証します。「それが、すべての人があなたが神について書かれた書簡に書かかれていることを知っている方法です。」書かれた書簡はこの「聖書」なのです。そうですか?ある書簡は聖書なのです。そして、あなたは彼の言葉を反映した書かれた聖書であり、再びその完璧な人が神の中にいるのです。

しかし、イエスは言われました、「それもまた書かれている」。分かりますか?

86 しかし、この同じ段階で、エバは彼女の超自然的な理解に夢中になり、神学の経験をしました。彼女の教育は当時その国のどの神学者にとっても最高でした。ほら、彼女はとても夢中になっていました、そしてそれを知らなかったのです。彼女は彼女が持っていた何かをアダムが決して持っていなかったことを知っていました。おそらく彼女は彼を支配することができるでしょう。さて、なぜなら彼女はそれについてもっと知っていたからです、彼女のアダム。彼らのアダムの今日の様子をしっかりと見て下さい。彼女は真実の邪悪で立派な教育からの善を知っていました。そうです。彼女は以前には知らなかった真理についての素晴らしい教育を受けました、そしてそれは神の真理でした。しかし、彼女はみことばを壊して死んでいました。ええ、彼女は教育を受けました、そうなんです。

それで神学校はあなたに神学的体験を与えます、それはあなたが旧約聖書または新約聖書のすべての登場人物を引用することができるということです。しかし、あなたが何をしているのか注意してください。もしそれがその言葉をすぐに壊さないのであれば、「まあ、それは彼らのためです」とだけ言っても、いいえ、それは誰であろうともあなた方の為になるのです。分かりますか?分かりますか?注意してください。「ああ、それはずっと前の教会のためのものでした。」彼は昨日も今日もいつまでも変わらない方なのです!彼女は立派な教育を受けていましたが、彼女もまた罪過と罪によって死んでいました。

87 さて、サタンの3番目の計画です。可能な限り時間をかけたくないので、急ぎますね。もしあなたがそれほど先に進みたいならば、おそらく15分か20分かかります。彼の3番目の計画、彼、または彼の3番目の誘惑に注目してください。他の計画では失敗していたとしても、これは失敗しないでしょう。彼は今、彼がイエスをしたように、あなたに教会での地位を提供しています。「私はあなたに世界をあげます。あなたは王様です、私はあなたを王にしましょう。しましょう彼らはすべて私のものなので、私はあなたにそれをあげよう。」

誰がある男性をミニスターすることができますか?誰が彼に手を置くことによって人に賜物を与えることができますか?「神が教会を設定された!」分かりますか?彼らがみことばをどのように捻じ曲げているのかを見て下さい。今やエバのように、彼女は新しい知識と知りながら、彼女はアダムを揺さぶっていました。アダムにそれを受け入れてもらうとすぐに、彼女は望んだことをすることができました。

そして、彼がイエスに来たとき、彼はそれを受け入れませんでした。彼は言われました、「サタンよ、引き下がれ。」言い換えれば、私にそれを間違って引用させないで、これをそれに追加してください。「聖書にこう書かれています、すべての人は全ての神の言葉によって生きるべきなのです。あなたの命題ではなく、「私

はあなたを一般的な監督、長老、または執事にするか、または私はあなたにピアノを弾かせます、姉妹。」これらすべての命題をご覧ください。「あなたはとても人気のある人です。私たちは教会であなたの才能を必要としています。」だから、みことばに来るしかないのです!

彼女は彼を支配したり、あるいは今日の作物と同じように教えたりすることができました。それが今日のやり方であり、D.D.、州の長老、監督、地区マネージャー、またはそのような何かになるためのものなのです。

88 イエスとはなんと違うのでしょうか。彼はみことばを守り続けました。さて、次の数分、私はこれらすべてのことが真実であることを証明したいと思います。自然と御言葉の両方によって、これを共に持ち上げて行きます。これは、彼がパンのために肉によって造られた御言葉であったことを証明しています。彼は肉体を取って現れた御言葉だったのです。彼は何を反映したのですか?みことばのみ。

あなたが書かれた書簡であるなら、あなたは御言葉だけを反映します。神学校が言うこと、他の誰かが言うこと、ミス・ジョーンズがそれについて何を考えているか、医者が何とかそれについて何を考えているかではなく、神がそれについて言われたことだけをです。「あらゆる人を偽り者としても、神(私のもの)を真実なものとするべきである。だれでもこれらの戒めの小さな物を破る物は、そのように人に教えるのです!だれでもこの本から1つの言葉を取り出すか、それに1つの言葉を加えるものは!人はパンだけで生きるのではなく、神の口から出る一つ一つの言葉によって生きるのである。」その御言葉によって永遠に生きています!

89 あなたがそこに生きるためにそこで死んだ物質を持っている必要があるのと同じように、あなたはキリストを持ってここに生きる必要があり、そうでないのであればあなたは死ぬのです。そして、キリストとは何ですか?「初めにことばがあった。ことばは神と共にあった、ことばは神であった。そして言葉は肉体を取って私たちの内に宿られた。」

そして、あなたは同じ書かれた書簡なのです。一つの時代ともう一つの時代についてです。その時代の光なのですが、彼らはそれを見ることはできません。あなたはそれだけを反映します。

他のものは定められています、1つではありますが、1つの点でのみ失敗しました。しかし、彼はしませんでした。そして、私が言ったように、黙示録22:18で、彼は言われました、「だれでもこれに追加するものは!」

90 さて、しっかりと今見ていてください。マタイ24:24は印象的です。どのようにして彼らは「この終わりの時に」イエスは言われました。できれば、このことによって選民をも惑わそうとするであろう。その霊たちに気を付けて下さい「終わりの時に」さて、その聖句は成就されなければなりません。信じますか?[会衆は「アーメン」と言います。— 編集。]さて、それは、「終わりの時に、選ばれ、あらかじめ定められたものでさえも欺かれるであろう…」でした。それはとても完璧で、聖書的であり、とてもきれいではっきりしているのです、そこに欠陥はありません。とにかく、選ばれた人だけがそれを逃れるでしょう。さて、それがイエス様の言われたことです。信じますか?「アーメン」もし出来れば、選ばれた者をも欺くであろう。」

「つまり、それは完全な聖句なので、自然な目で見ることができます。」しかし、お分かりのように、それではないのです。イエス…彼らパリサイ人たちはその聖書をそれができると同じくらい完璧に持っていましたが、それは彼ら自身の解釈によってだったのです。

彼らは彼が間違っていないことをどのようにして知りましたか?なぜなら、神がその時代に約束されたすべての言葉を立証したからです。それこそが彼らが彼が救世主であることを知っていた理由なのです。分かりますか?

91 さて、この時代において「もし出来るならば」に注目してください。たった一語、一語が必要とされているのです。それがサタンがアダムに持っていなければならなかったすべてです、ただ主に一つの言葉に得させるのです。一つの事をただやめさせることそれだけが彼が今日必要としていることの全てなのです。彼が必要とするのはそれだけです。さて、あなたはそれが真理であることを知っています。1つ追加するか、1つ取ると、それは完全な失敗になるのです。「神のすべての言葉、すべての部分!」神学校の解釈について考えてみてください。みんなが他の人のものとは異なっているのです。

どこかに真理がなければなりません、そしてこれは聖書だけなのです。さて、イエスは言われました…

あなたは「まあ、ブラナム兄弟、彼らは最も美しい賛美を持っている」と言います。

イエスは、「人間のいましめを教として教え、無意味にわたしを拝んでいる』。あなたがたは、神のいましめをさしおいて、御言葉の概略を自分勝手に解釈している。」と語られました。

92 私が言ったように、神は解釈者を必要としません。彼はすべての御言葉をご自身で解釈されるのです。ほら、あなたはそれをあなたに解釈するのに誰かを必要としません、あなたがそれを受け入れようとするとき、神があなたにそれを解釈してくださるのです。ほら、それが命なのです、それが命そのものなのです。

イエスは言われました、「彼らは、無意味にわたしを拝んでいる』。彼らは実は、神を拝んでいます。カインは最初、実際に神を崇拜していました。「しかし、彼らは無駄に私を拝んでいるのです。」何が無駄ですか？「それは何の役にも立ちません。」

彼らは言うかもしれません「まあ、私がこれをします。私は霊の内で踊ります。私は異言で話します。私は、預言します。私は福音を伝道しています。」しかし、あなたの髪を伸ばすことに失敗し、一つのことに失敗し、何が起こるかを見てください、御霊はあなたをそこに置いていくのです。それが私たちの教会に起こった事なのです、失敗したのです。

「無駄に、私を拝んでいる。ああ、それは美しい崇拜です。しかし、人間のいましめを教として教え、無意味にわたしを拝んでいる』。

93 それらのパリサイ人は神学者から学びました。今日、私たちは彼らと比較するために何かを得たと敢えて言わないください。いいえ、確かに。彼らは一つの言葉、すべての言葉、それが書かれた方法を知っていましたが、無駄に崇拜していました。「無駄に」、大きな立派な学校、神学校、そして教師、そして若い男、そしてそのようなすべてのものについて考えてください、しかし失われているのです！

荒野の時と同じように、彼は言いました、「彼らはすべて荒野でその霊的な岩からマナを食べる、彼らはすべてその岩から飲み、そして彼らは皆それからマナを食べる。」そしてイエスは言われました、「そして、彼らは皆、死んでいるのです。」死とは「永遠に離れている」という意味です。どうしてでしょうか？彼らは神の約束を信じることができなかつたからです。

94 ああ、私はあなたをこのままにしておくのは嫌ですが、私はそれを言わなければなりません。見て下さい。これについては1分とかかりません。彼ら全員が火の柱の下に出て来て、彼らは神を信じて行進し、荒野に出てきました。しかし、彼らが障害物を見に来たとき、10人が戻ってきて「私たちはその土地を手に入れることができません。ああ、どうしましょう、そこにいる人たちは巨人です。彼らはこれ、あれ、そしてもう一方で。彼らはただ…それはできません。それは不可能です。」

しかし、カレブとヨシヤは何をしましたか？彼らは人々を静めました。彼らは、「私たちは征服者以上のものであるから取る事が出来る。」と言ったのです。なぜ？それらの人々は彼らが見ることができているものを見ていたのです。ほら、目で見ることができているものだけを見ていました。しかし、カレブとヨシヤは神の約束を見ていました。神は言われました、「私はあなたにその土地を与えました。行って取りなさい！」

95 さて、ヘブル人への手紙の6章の言葉を引用しますと、「いったん、光を受けて天よりの賜物を味わい、聖霊にあずかる者となり、また、神の良きみ言葉と、きたるべき世の力を味わった者たちが、そののち墮落した場合には、またもや神の御子を、自ら十字架につけて、さらしものにするわけであるから、ふたたび悔改めにたち帰ることは不可能である。」

それらの人たちがそこに上って来て、他の土地のブドウを上から食べて、そこに立っていたように。そして、みことばに従う時が来ると、彼らは「私たちはそれを行うことができない」と言いました。そして、彼らは荒野で死にました。

それが私たちが得た場所です。私たちは良い神の言葉を味わいました。しかし、完全な約束は、「いいえ、いいえ、私たちはそれを行うことはできません。なぜならば何某博士、または他の誰かが私たちにはできないと言っているからです。それは使徒たちのためです。それは別の時代のためでした。」そこであなたは死にます。

ご覧ください、聖句のすべては結びついており、そのすべての言葉は結びついているのです。そして、それは人為的な理論、システム、または何か物事によって与えることはできません。それは聖霊によってのみ明らかにされます。イエスは言われました、「父よ、あなたはこれらのことを賢明で賢明な人から隠し、無学な赤ん坊にそれを明かしてくれたことに感謝します。」

96 急いで、さて、可能であれば、ここでこの次の考えに行きましょう。「無駄に私を拝んでいる。」それらのパリサイ人たちは、道徳的に良いことを学びました。しかし、イエスによって「悪魔」と呼ばれました。彼らは神学者から学んでいました、イエスは言われました、「あなたがたは自分の父、すなわち、悪魔から出てきた者であって、その父の欲望どおりを行おうと思っている。」「あなたがたは預言者の墓を建て、義人の碑を飾り立てて、このようにして、あなたがたは預言者を殺した者の子孫であることを、自分で証明している。彼ら預言者たちは、それらの宗教システムを破壊するために出てきたのでした。」それが彼らがしたことです。

預言者達!御言葉はどこに来ますか、神学者ですかそれとも預言者にですか?[会衆は言う、「預言者」。一編集。]神学者や学校にはありません。それは常に預言者のもとに来ます。神は決して自分の体制を変えません。絶対に。いつも同じなのです、いつも!グループにはありません。個人なのです!決してグループにではなく。個人にです、はい、そうなのです、一人の預言者に対して。そして彼らは言いました…

イエスは言われました、「あなたがたは預言者の墓を飾っているが、あなたがたの先祖が彼らをそこに入れたのであった。」そして、彼らはサタンの神学校の盲目のもとでまさに同じことをしているのです。分かりますか?

97 そして今、ペンテコステ派、あなたの興味の先を世界教会協議会から離れさせてください。さて、あなたはここで奉仕して下さい、あなたは本部に、これらの人々に手紙を書いてください。これで、アセンブリーとその多くの人たちに書き込む必要がなくなります。なぜなら、彼らは事を完了したので、彼らはそれとは何の関係もないことを望んでいるからです。そして、あなた方バプテスト派の兄弟たちも、あなたの頭をそこに近づけないでください。それがまさに来るべき獣の印だと分かりませんか?あなたが聖書について何か知っているなら、誰がそれをすべて飲み込むのか知っています。御言葉があなた自身に反映しているなら、そういったものから離れてください。あなたの宗派はそれに確実に入り込みます。そして、あなたはそれをするか、あなたの宗派が破門しなければならぬでしょう。あなたは宗派になって、そこに留まることはできません。なぜなら、あなたは入るかそれから完全に離れる必要があるからです。

その後、あなたはもう組織ではありません、そしてあなたはあなた自身を示しました。その通りです。あなたがそうするならば、神が祝福してくださいます。何人がそれをできるようになるかを言うのは難しいです。しかし、疑いなくそうする人が何人かいます。はい、そうです。

98 欺き、そしてイエスは彼らを「悪魔」と呼びました。さて、しかし、イエスがそこに立っていたとき、(どんなに)あらゆる誘惑でも、彼はそれをみことばで叱責し、みことばのによって立っていました。神は彼を立証しました。

先日の夜と同じように、私はミケランジェロについて説教しました。ミケランジェロによって創られた、フォレストローンでモーセの記念碑を見た人は何人くらいいますか。私が初めてそこに行ってそれを見たとき、それは印象的でした。ミケランジェロは生涯、ほとんど制作に費やしていました。彼の思い中に、モーセがどのように見えるべきかと言うものを持っていました。そして彼は一彼が手に入れたいと望んでいました一彼は死ぬ前に決めておきたかったのです。そして彼は何年にもわたって、彫り、ここで削り取り、ここを打ち切り、そしてここを磨きました。終に彼がそれを終えたある日まで、彼は何年も後、ぼろを手にしてこのように立っていました。彼は後ろに立ってそれを見て、彼の思いにあった幻を見ました。彼が最初にモーセのことを聞いた時から、それはそのように見えていたのです。その場所で、彼の前で光っていました。彼は自分の仕事にとってもインスピレーションを得て、ハンマーをつかんで脚を打ったのでした、そして、叫びました、「モーゼ語れ!」と彼はモーセが話すべきだと思っていました、彼は頭の中にあつたものにとっても似ていました。そして、足の傷はまだそこにあります。それは完璧な像ですが、それは脚、右脚の欠けです。フォーレストローンでそれを見てください、あなたがドアに行くと、その複製があります。ミケランジェロのモーセ、彼の傑作、それが彼の命を封印しました。

99 神は偉大なる彫刻家です、そうです、彼は彼を反映するために彼のに似せて人を造られました、そして彼はみことばなのです。そして、彼は何をしましたか?彼はアダムを試してみました。彼は失敗し、モーセは失敗し、残りのすべての人びとが失敗しました。しかし、ここに一つの完璧なハレルヤがあります(それは何でしたか?)神ご自身が肉体を取り、神の内て反映された御言葉は神格の体の完全性をもたらしました。預言者ではなく、しかし彼は預言者でした。人間ではありませんでしたが、彼は人ではありました。

ユダヤ人、彼をあなたのものとして主張しようとしなさい。彼はユダヤ人でも異邦人でもありませんでした。彼は神でした。分かりますか?あなたはあなたの血となるのです。そしてもちろん、あなたは肉

を持っているものです。そしてもちろん、マリアは聖霊が彼女にセンセーションを与えるという概念は持っていませんでした。父なる神は胚、またはマリアに卵を、また彼女に血球を作りました、またそれは神の血でした。

100 血は男性のセックスから来ています。だからそれは…ヘモグロビンと血液は父親からのものでなければなりません。なぜなら、赤ちゃんは結核のような母親の病気すら受けられないからです。それは母親の呼吸からそれを継承するかもしれませんが、それを継承することはできません、しかしそれは呼吸してそしてそれを得ることができます。しかし、彼女はそれを母親から取ることはできません。なぜならそれから彼も彼女も解放されているので、彼は母親の血からではないのです。

さて、イエスはユダヤ人の血でも異邦人でもありませんでした。彼はエホバご自身による創造的な血でした。彼は神の御自身の血だったのです。聖書は、「私たちは神の血によって救われました」と言っています。ユダヤ人の血や異邦人の血それは皆性交渉を通してきたものでしたが、これは神の血でした。

101 彼がその完璧な人を見たとき、彼は彼を打ち、彼を傷つけました。イザヤは言いました、「彼は私たちの罪のために傷つけられ、私たちの不義のために打たれました。」彼は何だったのですか？彼はパンのために反映されたすべての人が生きるべきその完全な御言葉そのものであられました。彼は神の御言葉の麦であり、地上に置かれ、四つの福音書、六十六冊の本に入れられました。そして人はそれとそれだけで、そしてそのすべての言葉によって生きるでしょう。アーメン。それがミケランジェロの傑作でした。そして神は彼自身が人に反映されるのを見ることができたとき、彼は彼ご自身に似せて作られた完全な人を持っておられたのです。ああ、なんて方なんでしょう！彼は私たち全員のために死ななければなりませんでした。私たちはそれを続けることができますが、そうはしません。彼は私たち全員のために死ななければなりませんでした。そして彼は死なれました、完璧な方、私たちは、彼の聖書のすべての御言葉を受け入れることによって、彼において完全に作られることが出来るのです。さて、その時彼は、私たちが義化されるために、私たちが生きるはずのすべての神の言葉によって私たちに仕えるために、ここで私たちが引き上げられたイエスとしての権利を持っていることが出来るように再び引き上げられました。

102 さて、今から急いでいきますそして閉めて行きます。さて、二番目のエバである花嫁。

さて、最初の花婿である、アダム、預言者達の長い歴史を通して育てられ、完全に出て来て、残りの人たちのためにパンになるために死ななければなりませんでした。

さて、エバはどうですか？彼女は同じことをしなければなりません。しかし、イエスが来られるとき…覚えておいてください、エバは女性でした。教会は常に聖書では女性として顕せされてきました。なぜなら彼女が花嫁だからです。さて、彼女が何をしたかを見てください。彼女は彼を自分の教義に説得しようと試みました。彼女が彼らが考えたことをただ説教する限り、彼は偉大なる人でした。

しかし、ある日彼が話し始め、「私と父は一つです。」と言いました。

「ああ、あなたは自分を神と平等にしています、分かりますよね。ああ、何と！もう我々はその人とは何の関わりも持ちたくないです。」

103 そしてこれら他の事の全て彼はこれを言い始めました、「あなたが人の子の肉を食べない限り」とそこに座っていた医者は何を考えていたと思いますか？ただ一般的な考え方としてあなたは誰でもそれについて何と考えると思いますか？「あなたは私の肉を食べ、私の血を飲まなければならない。」

彼らは言いました、「この男は吸血鬼であり、ミニスターではありえない。その男から離れなさい、彼は狂っています。彼から離れるのだ。」

しかし、それは真理だったのです。分かりますよね、それは真理だったのです。「あなた方がそれを食べなければ、滅びるでしょう。食べなければみんな死んでしまいます。」

それは今日も変わっていません。パンとワインは単なる象徴であり、その自然なものに身を任せないでください。あなたは、創世記から黙示録までの聖書全体である「神の口から出るすべての言葉」であるキリストを食べる必要があるのです。

104 さて、第二のエバ、彼女を見てください。彼女は、ペンテコステの日に、彼のように新たに創造され、御霊に満たされ、みことばによって養われました。アーメン。今、私は敬虔な思いになっています。気分がとてもいいです。キリストの花嫁となる最初の教会、その最初のエバ。何人がそれに「アーメン」と言うことができます

か?[会衆は「アーメン」と言います。— 編集。]彼女はキリストの花嫁になることになっていました。彼女はローマのニカイアではなくペンテコステで生まれました。イギリスのロンドンでもありません。米国でもありませんドイツでのルターでもなく、イギリスでのウェスリーとも違い、アメリカでのいわゆるペンテコステとも違います。彼女はペンテコステの日に生まれたのでした。彼女は霊に満たされていました。そして彼女は霊に満たされ、みことばが与えられ、「神の口から出るすべてのことば」が与えられました。ユダにさえも…そして、ああ、彼らはすべてを、単語ごとに、神の地上に咲く真実の植物で、別の花嫁の木である彼を代表して、取り去られなければなりませんでした。

105 彼の約束の言葉によって彼が彼女に反映されました。彼らはペテロと彼らに気づかなければなりませんでした。彼らは神学校に行ったことはありませんでした、そして彼らはそれを知っていました。彼らは聖書学校にも神学校にも行ったことはありませんでした。彼らは教育を受けていませんでした。なぜなら、彼らは自分の名前を書くことさえできなかったからです。聖書は「彼らは無知で無学なものだった」と言っています。しかし、何が起こったのでしょうか?彼らはイエスと一緒にいたことに注目しなければなりませんでした。だから彼が彼らの内に居て彼の約束を反映しているのです。ハレルヤ!神に栄光を!それが我々にとってこの時代に必要なものなのです。彼の言葉が彼を教会に、彼女に反映させました。彼女は神の口から出たすべての言葉によって生かされていたのです。

しかし、その後、彼女はエバとして、最初の組織であるユニバーサルなキリスト教会であるローマのニカイアで、みことばの墮落に会いました。ここに聖書学者の方はいますか?おられますか?...それが真実であることを知っている神学者がここにおられますか?最初の組織はローマのニカイアででした。神は決して組織を持っていませんでした、将来的にもあり得ません。それは人間が制御しているのです。それがすべての場所です…

私はクリスチャンです。「あなたはどの教会に属していますか?」一つしか教会はありません。私は55年間ブラナムなのです、そして私は家族に加わったことはありません、私はそこに生まれたのです。それがあなたが神の王国で生まれた方法であり、あなたは彼の御言葉を反映なのです。

106 注目してくださいエバ彼女のを満たしました。そして、2番目のエバはローマのニカイアで彼女に会い、それを宗派、信条、受け入れられた教義の言葉の代わりに与えました。木星などの異教のアイドルを倒し、パウロとバルナバを立てました。そして、太陽の神と月の神、アシュトレスは月の神で、その上に丸いコーシャを乗せ、太陽神の母にそれが木星ジュピターとなりました。そして、イエスの誕生日を4月から変更しました。4月から、彼は羊の下で生まれたので、彼は羊であったので、それを太陽の神の誕生日の位置に動かしたのです。12月25日が経過する日は、神の御子ではなく、太陽神の誕生日と、わずか1分ほどの違いがあるだけなのです。そして、私たち一人一人がサンタクロースを演じ、ツリーや異教徒主義的なものを飾り、それから私たち自身をクリスチャンと呼ぶのでしょうか?クリスチャン教会の問題は何ですか?

誰か我々の中で御言葉を説教し、真理を宣べ伝え、そして神がそれを立証し、人々にイエスは昨日も今日もいつまでも変わることがない方である事を証明する人が誰か立ち上がるのでしょうか?神学校は必要ありません。神学者は必要ありません。預言者が必要です。そうです。神もそれを約束されました。

107 それからエバは彼女の失敗に会いました、そして教会もそうしました。宗派、人間の規則、人間によって支配されること、霊によって制御されないことに自分を投げ捨ててしまったのでした。彼女はみことばから離れ、教義を受け入れました。誰が「アーメン」と言うことができますか?[会衆は、「アーメン!」と言います。— 編集。]確かに。しかし、あなたは私たちがプロテスタントがこの御言葉に何かを加えたり、それから何かを取ったりするとき、彼らが得たのと同じくらい多くの教義を受け入れることを知っていますか?サタンは彼女を手に入れました、エバと同じ彼の古い技術によって妥協させました。それは彼がそれを得た場所で、御言葉とは違う何かを言ったのです、信条あるいは宗派。

108 元々のもの達は、殉教でローマのとげが地面に行き、ペンテコステ産の小麦を塵に砕き、かれらを危険にさらしてライオンに与えました。彼らは他の小麦がそうであったように入りました、そうです、しかし彼は2回目の同じ改革で彼女を再び育て始めました。

彼が第二のアダムでしたように。アダムが墮落した後、彼は二人目のアダムを育て始めました。そして、第二のアダムが倒れ、それが取り上げられました。最初のアダムは彼の罪に陥り、そこにとどまりました。二番目のアダムは倒れて、罪から人を贖うために連れて行かれました。

さて、最初の教会はまず、ローマの教会が彼らの教義と信条を加えて聖書の真理の言葉を取り上げる

ことによってニカイア、ローマで墮落しました。マルチン・ルターという名前の小さな司祭が来ました。彼は言いました、「これはコミュニオンでもなく、これはキリストの体ではありません。それはコーシャです。そして、人は、「義人は信仰によって生きる」。そして彼はその物を床に投げて抗議しました。テアテラ時代の後にあなたの最初の星が輝いています。はい、信仰によって義化されました！偉大な彫刻家である彼は、彼の言葉を反映する傑作の花嫁を作るために設定しました。

109 しかし、ルターの死後、ルター派は何をしたのでしょうか？彼らはサタンに会い、それから宗派を作り、そして死にました。その後、彼女は他に何もしませんでした、そして彼女は終わりたい大きな人々の集まりにすぎなくなりました。よし

それから、神はジョン・ウェスリーの時代に、彼女を再び迎えに来て、別の真理を反映させました。彼は何をしましたか？彼は言いました、「聖化は恵みの二番目の業なのです。」そして神は何をされましたか？彼はそれを祝福されました。そして彼は、英国国教会、ツヴィングリ教会、そして残りのすべて、そしてすべての律法至上主義者達、そしてすべてのカルバン派、またはカルヴァン主義者たちに抗議し、むしろそれを抗議しました。そして、「義人は信仰によって生きる」とルターは言いました。そして、恵みの第二の業こそが聖化なのです。」そしてそれは真理なのです。そうです。分かりますか？

110 それから彼は何をしましたか？同じこと、ウェズリーとアズベリーそして彼らの死後、ちょうどルターの死後にしたのと同じことでした、組織化して、霊が死ぬ。今それを見てください。

少し前のことですが、病院に行って手術を受けている女性のために祈るためにそこに行きました。私はそこに行きました。彼女は言いました、「ブラナム兄弟、私がおあなたをお呼びしました。あなたは私をご存知ない」と彼女は言った、「それでも私のために祈っていただけますか？私は朝手術を受けることになっています。」

私は言いました、「確かに、姉妹。」

別の男性、女性、そして少年がそこに座っていて、18歳の少年がいて、彼らは私を本当に近くで見えていました。そして私は振り向いて、「ごめんなさい、私は…」と言いました。

彼女は言いました、「そのカーテンを引いてください！」

私は言いました、「あなたはクリスチャンではないのですか？」

彼女は言いました、「私たちはメソジストです！」

私は言いました、「それは私がたずねたことに対する答えではないです。私がたずねたのは、あなたがメソジスト派なら、私はカーテンを引きます。もしあなたがクリスチャンなら、カーテンを引いてほしくないはずなのです。」そう、そうです、そうです。

ですから、メソジスト、バプテスト、長老派、であることとクリスチャンになることにはたくさんの違いがあります。キャンペライトでになることではなく、クリスチャンになることです、分かりますね。彼女は何をしましたか？同じこと。

111 その後、何が起こりましたか？神はここ南部の小さな集まりを選びました、内斜視の小さな黒人の男性。そして、彼は何をされましたか？彼は賜物の回復を注ぎ、それがペンテコステになります。そして、そこに座っているヴァルディーズ兄弟のような古参の多くの人たち、私が5歳の時から説教をしていた賢人でした。彼は初期のペンテコステ派を覚えています。だから、あなた方は彼らに組織の事を話さないでください、彼らはその厄介なことから出てきたのです。そして彼らは神のメッセージを持っていました。

しかし、彼らは何をしましたか？他の人がしたのと同じことで、それを組織化しました。今、彼らは約30または40の異なる組織、ワンネス、ツーネス、スリーズを得たのです。慈悲、善良、私は人生で今までそのようなことを聞いたことがありません！あなたは何をしましたか？あなたはその場で死にました。あなたが行くことが出来たのはそこまでのことです。あなたの組織はこれを受け入れません。あなたはあなたの男を選びました、「この男、彼が私たちと一緒に信じないなら、彼をそこにいさせないでください。私たちの交わりにはそれはありません。」ああ！

112 ほら、急いで、真の種子が来るに違いない。それはいなければならないのですと言うのは、彼はしみやしのわのない花嫁のために来ているからです。彼はそのために来られているのです、御言葉によって立証された

花嫁のため。ああ、彼女はとても小さなグループになるでしょう。イエスは言われました、「ノアの時代と同様にそこでは、8人の魂が救われた」(そうですか?)「それは人の子が来るときも同様になるであろう。」何人ですか?分かりません。

しかし、見て下さい、花嫁は、全時代を通して彼らの時代にみことばを持っていたすべての人で構成されるのです。それはこの最後のグループだけではなく、神はここからすべてを取り除かれるのです。ああ、違います。

それはとても少ないので、それは驚くべきことでしょう。彼らは行方不明になるでしょう、あなたは彼らがいなくなったことさえ知ることはないでしょう。もし彼がこの終わりの時に500人取ったとしたら?あなたはそれを決して知らないでしょう。数日で500人連れて行くのにかかりましたか2日あるいは3日?多くの人々が世界中で行方不明になっており、彼らがどこにいるかさえ知らず、彼らについて何も聞いていないことがあります。主イエスの再臨の秘密、彼女は連れて行かれるでしょう。

そして、残り的人々は、ノアの時代と同じように、「神に栄光、私たちはそれを得た、ハレルヤ」と同じように説教をし、彼らの死を封印しました。それが聖書に書かれていることであり、失敗することはありません。

113 ノア、モーセ、ダビデはこの完璧な花婿の到来を反映したとして、ルター、ウェスリー、ペンテコステも完璧な花嫁の到来を反映しています。

彼女が指示するたびに、彼女は何をしたかを注目してくださいね?この教会は、エバのように毎回、アダムに彼女の新しい光、彼女の計画を信じるように強制し、そこでそれと共に死にました。「まあ、私たちのグループは集まり、ああ、私たちが見つけたものその他の私たちの新しい祝福を見ていきます。」

この全てがエバに何をしましたか?今、あまり時間がありません。最初の母教会、最初のアダムの最初の花嫁によって、この全てがエバに何をしましたか?それは彼女に何をしましたか?よく聞いてください、これに反対するでしょう。しかし、それが「サーパントの子孫」を生み出しました。その通りです。

114 彼女の長男はアダムの息子ではありませんでした。もしそうなら、彼は長子の権を持っていたはずなのです。聖書のユダによる手紙がこう言っています、アダムは…「エノクはアダムから7番目でした」と。そうですか?そして彼は「アダムは彼の息子、セツを産んだ」と言い始めました。長子の権を持っていたようですがカインはどうなのでしょう。彼はアダムの息子ではありませんでした。セツ、そしてセツが生まれた。ヤレド、そしてアダムへと続きます。それは「アダムから7番目」でした。そして、もしカインがアダムの息子だったとしたら、聖書には1つの場所もありません。ルカが再びそれを参照するときでさえ、彼はカインがアダムの息子であることを決して言及していません。そして、もしそうでなければ、誰の息子だったのでしょうか?そして、もし彼がアダムの息子であったなら、彼は彼の最初の息子でした、そしてそれはすべての長子の権を持っていたはずでした。ああ!

何かを受け入れた肉的な教会(あなたはそれが分かりませんか?)があり、それはみことばの代わりに姦淫を受け入れたのでした。ペンテコステ派の人々、祝福されますように。それでは、彼はエバに何を生み出しましたか?サーパントの子孫。さてこの終わりの時に宗派によって何がなされましたか?サーパントの子孫を産み出し、再びみことばを拒絶しました。彼は何を提供しましたか?血ではなく果物や物。

115 神の言葉が書かれる前の神の言葉の啓示によって、「アベルは信仰によって神に、カインよりも優れた供え物をささげました。それは彼が正しいことを承認されている」と語られ、言葉は彼の供え物を通して彼を通してそれを反映しています。

ああ、カインは行って畑の実を手に入れてきていました、彼はエバがリンゴを食べると思っていました。ほとんどの神学校はそれをアプリコットに変えています。それは姦淫でした。聖書を知っているならばそれを誰もが知っています。確かにそうでした。

注目してください。サーパントの子孫は、最初のエバがみことばから離れることによって生み出されました。第二のエバはローマのニカイアで同じことをしました。そして、彼女は何を得たのでしたか?沢山の宗派の子供達。そうです。ああ、道徳的に良いです。確かに素敵に見えます。しかしそうなのでしょう。彼らの信条を通して死んでいるのです。

116 今も同じです。カインのみことばの啓示は、これらと同じことをしました。何ですか?約束されていた彼女。終わりの時に、今、このエバは何を約束していますか?しっかりと聞いてください、私は今終えようとして

います。このエバの終わりの時の約束は何ですか？豊かになる、ラオデキア、偉大なる名前、偉大なる人。金持ち。「しかし、死んでいて、裸で、それを知らないのです。」それが教会時代の終わりです。

しかし、彼女はみことばを否定します。マタイ24:24を彼女にリアルにするために、彼女は多くの音や、多くの社会的地位、そしてこのようなことで、このように言おうとしています「まあ、私たちは力を得ました！神に栄光を、ハレルヤ、私たちは力を得ました！」信心深い様子をしながら、その実を否定している、とても良く似ているから、選民さえもだまそうとする。人はどのようにして御霊の中で踊り、異言で話し、神の言葉が真実であることを否定しながら、聖霊になることが出来るのでしょうか？それは絶対にさせないことなのです。

「御言葉の全て！」神が一つの事を言われる時それはまさにそのまま意味されているのです。それを他の方法で解釈しないでください。聖書は、「自分勝手な解釈をしてはならない」と言っています。彼がそれを言った方法でそれを言ってください。

117 偽の力に気が付いてください。それこそがサタンがイエスに与えてイエス自身をサタンが見せびらかそうとしていたことでした。人々はそれをします、世界教会協議会でさえも、彼ら全員がそうなのです。「だれが、この獣に匹敵し得ようか。だれが、これと戦うことができようか。」と彼は言いました、「引き上げられる獣のこのイメージ？」時間があるなら、その話をしたいのですが、(今時間がありません)2番目の御言葉であるアダムが彼女の時代に、この教会の時代がかなり近く今なっていることに注目してください。最後の教会時代はラオデキアです。何人がそれに「アーメン」と言うことができますか？[会衆は「アーメン」と言います。一編集。]彼女は何をしていますか？彼女はどのように栄光の段階に行くのですか？神を持たない生ぬるい状態。そして、彼女は何をしましたか？

118 さて、アダムはエバを故意に見たのですが…故意ではなく、しかし無知によって騙されました、そしてアダムは彼女を贖うためにエバと一緒に出て行きました。そうですか？聖書は、「アダムは欺かれていなかった」と言っています。それが女性が福音を宣べ伝えることを禁じている理由です。分かりますか？アダムは罪を犯していませんでしたが、エバはそうでした。だから、彼女は男性あるいはその他に対しての権威を教えたり、見たり、奪ったりすべきではないのです。それが、みことばの言っていることなのです。

あなたは「まあ、これ！」と言います。私はこれが何であれが何をするのかは気にしません。それはみことばが言っていることなのです、兄弟、姉妹。私はそれをあなたに届けようとしているのです、ほら、それが御言葉が言っていることなのです。私たちはみことばによって生きるのであって、証拠や肉欲的なもの、あるいは経験によって生きるのではありません。それには全く関係がありません。それがみことばを否定するならば、どんな種類の経験もうまくはいかないのです。その日には、多くの者が、わたしにむかって『主よ、主よ、わたしたちはあなたの名によって預言したではありませんか。また、あなたの名によって悪霊を追い出し、異言を語りました。あなたの名によって多くの力あるわざを行い福音を宣べ伝え、神学博士にもなりました』とそのとき、わたしは彼らにはっきり、こう言おう、『あなたがたを全く知らない。不法を働く者どもよ、行ってしまえ』。御言葉がそれを言っていることを知っていながら、それからある組織または何か、あるシステムのために妥協しているのです。ああ、私の友よ、あなたを愛する親愛なる兄弟として、あなたに警告させてください。よく聞いてください。

119 さて、最初のアダムは、エバが欺かれたので、彼女と一緒に出て行きました。しかし、このラオデキアに誰かがいました、彼女は別のことを知っていました。はい、そうです。彼女は彼を彼女のベッド、彼女の部屋から出してしまったからです…彼は外に出て、ノックして、戻ろうとしました。それでも彼女は文化の中にあり、彼女はお高く留まっていました。彼女は、ああ、私は「なんの不自由もない」と言いましたが、彼女は自身が裸で惨めであることに気が付いていませんでした。その教会は出来れば選民をも欺こうとするのです。注目してください、彼女には権力が、偽の権力を持っていました。彼女はみことばの一部を取り、残りのことは取りませんでした。

120 これまでに言われた最大の嘘は何ですか？それには99パーセントの真実が含まれています。誰かが「この特定の日付で、ウィリアム・ブラナムはテキサス州ヒューストンを超えて、彼はめっちゃくちゃ酔っ払っていた」と言った場合。それは嘘です。分かりますか？「ああ」と言います、「いいえ、彼はアリゾナ州フェニックスにいました。彼はクリスチャンのビジネスマンに説教していて、彼は特定の主題について説教していたので、多くの人々がそこにいました、彼らはおよそ10時半まで聞いていました。そして、10時30分に、あなたは彼が何をしたか知っていますか？手を伸ばして、酒を取って、それを飲みました。」今、そこには嘘があります。その残りはすべて本当でした。ほら、欺かれるにはそれはまさしく真実のように見えなければなりません。

それが今日の人々のやり方です。彼らは真実の多くを持っている、彼ら選民さえも…を欺くしかし、一つ

の言葉、それだけで十分です。そして、私は聖書によってそれを証明しました。

121 注目してください、彼は彼女と一緒に出かけることはありませんでした。彼女は彼を拒否して御言葉を追い出したのでした。さて、私たちが終わりに近づく時、これは悲惨な光景になるのです。

それがバビロンにあったように、人は彼が自分自身が達成しようとしているものに止まることはありません。彼は止まりません。ノアの時代のように、ノアがどれほど説教し警告したとしても、少しも役に立ちませんでした。アハブの時代、彼は自分自身を地獄に送るために自分のパンを作らなければなりません。それはまさにその通りなのです。彼はリンクを壊すようにパンを作らなければならないので、それは彼自身を地獄に送るでしょう。彼らはちょうどアハブとイゼベルのように。しかし、実のところ、彼らは罪を犯しているとは考えていませんでした。彼らは自分たちはが正しいことをしていると思っていました。

122 ご存知のように、イエスは言われました、「更にあなたがたを殺す者がみな、それによって自分たちは神に仕えているのだと思う時が来るであろう。」私のこの新しい本が出てくるまで待っててください。彼らは先日の夜、ローマカトリック教会とプロテスタントとを統合するのは間違っていたと言って、何人かの人々を撃ちました。3発の射撃が私の友人の建物を通りましたが、何とか彼らは免れました。この本が出回るまで待っててください。彼らが罪を犯しているとは思っていないのです。彼らは彼らが正しいことをしていると思っています。彼らは自分たちがそうしていると考えています。彼らはそれを神の大義のために行っているのであって、それを知らないのです。

ユダヤ人は彼らの教会の教義が彼が間違っていると言ったので、彼らが正しいことをしていると思って、イエスを殺しました。ああ、彼らのために彼は言いました…「彼らがそれによって生きるはずだったまさにそのパンそのものを十字架につけました。」

123 さて、その時、「彼を受け入れたものは皆、永遠の命を持つ、彼らは彼らによって生き、彼は彼らに彼の一部分となり、神の異なる力を与えた」そうですか？

彼らは彼らの神学者の学校からの野生のかぼちゃ、あつものによる死のようなものが好きなのです。彼らはイエス、命のパンを望んでいません。彼らは彼を望んでいないのです。彼らは彼を彼らの教会から追い出しました。彼らはそれをしなければなりません。私は彼らが何をするかは気にしません。

あなたは、「あなたがそれを変えることを考えているのですか、ブラナム兄弟？」と言います。いいえ。しかし、私は選民に話しています。

彼らは彼を出しました。なぜ？彼らは自分たちのあつものを取り、世界や何かの理論を混ぜ合わせ、それを皆一緒に混ぜ合わせて神学の学校のあつものを作りました。そして、彼らはそれを治療するための預言者エリヤの食事を拒否するのです。

彼らはその時代にそれをしましたか？エリヤは食事をしていました。その食事は、食事を提供するキリストであり、すべて同じでした。それを挽くために、すべてのとげは同じでなければなりません。そして彼はそこにそれを投げました、そしてそれは彼らの病気、またはその鍋での彼らの死を治しました。

しかし、今日彼らはその鍋で死にました、そして、彼らはエリヤの食事、キリスト、パン、みことばを望んでいません。「いいえ！それは異端です！」彼らにはそれはありません。進んでそれを食べれば、あなたはその世と同様に確実に死ぬでしょう。その鍋の中には毒があります。彼らはこの食事を彼らの神学的な鍋のなかには受け入れません。彼らはそれをしません。さて、彼らはあなたをそれから追い出すでしょう、彼らはそれとは何の関係も望んでいません。

124 さて、二番目のエバ、パン粒はペンテコステでした、最初のアダムのパンはローマのとげの下、迫害、殉教の下で死にました。

しかし、娼婦になった彼女の姉妹(それは聖書が言っていることですか?)そうです、彼女は何をしましたか？彼女はすぐに世に出て行き、子供を産みました。誰がそれに対して「アーメン」と言うことができますか？[会衆は「アーメン」と言います。一 編集。]黙示録17章、「淫婦とその娘たち」、男性ではありません。女性、教会。その宗派、何が彼女を淫婦にしたのでしたか？彼女はみことばを拒絶し、宗派を取った、彼女は淫婦になった。彼女の子供たちは何をしましたか？彼らは娼婦になりました、それは同じことなのです。同じことをして、みことばを拒否し、宗派を取ったのでした。「彼女の子供たち」、娘たち、教会の数々、彼らを見てください。

125 さて、預言でこれを言わせてください。わかりますか？大家族の大騒ぎはもう終わりです。彼らはすべて一緒に戻ってきます。老母は子供たちを再び連れ戻すつもりです。とにかく、それらはすべて同じです。彼らは一つになりたいです。教会と神、教会とみことばがここに来る時が来たのです。それが彼が来る理由であり、そのような「1つの」グループの為ではありません。いいえ。

一粒の小麦がなります。さて、自然を見てください、そして私たちはこの考えで締めくくっています。自然を見てください。ある人が小麦を植えます。

彼らは本を書きました、おそらくあなた方全員がそれを読んだと思います。おそらくあなた方の神学者の何人かは、沈黙の神と呼ばれている本です。私はあなたがそれをあなたの本の中で、書店や本を売っている場所で手に入れることができると思います。沈黙の神は、どのように…ある異教徒が、「暗黒時代にそこに座り、小さな子供たちが火によって死に至るのを見守る神がいることをどのように期待できますか。女性、彼らの長い髪はピッチで立ち往生し、やけどしました。彼らは十字架にキスをしないので、雄牛を片方の腕に置き、もう片方を引き離します。そしてそのようなすべてのもの」と言いました。「神は、もし神があれば、そこに座って、小さな子供たちが燃えるのを見守れるだろうか？」と言いました。ほら、それが自然で肉的な思いなのです。わかりますか？

126 ほら、あなたは小麦がそれが地面に入るとき、それはそこに横たわって腐敗しなければならないことを知っていますか？それが、ペンテコステの教会がしなければならなかったことであり、そこに横たわり、地面に行き、そして死ぬのです。それは再び生命をもたらすために腐敗しなければなりません。そうですか？[会衆は「アーメン」と言います。— 編集。]さて、見てください、そしてこれが私のこの終了における考えです。さて、すべてをまとめるために、自然を見てみましょう。神は自然の中ですべてのものと平行して働いていると信じている人はどれくらいいますか？[「アーメン」]

彼は、見て、彼は世として働いた。彼は人を贖うのと同じ方法で世を贖われているのです。人は何を信じますか？彼は信じてバプテスマを受ける。それから彼は血、聖化によって清められます、それがウェスリーのメッセージでした。それから彼は聖霊の火で満たされ、彼から世界を取り除き、そして彼は御言葉である霊で満たされます。あなたはそれを信じますか？[会衆は「アーメン」と言います。— 編集。]さて見てみてください。神は同じように彼の世界を贖うでしょう。

127 「花嫁と花婿の未来の家」のテープを何人が手に入れましたか？ほら、そこに持ってきました。主はそれを私に与えられました。彼が私にそれを下さるので私はあなたにそれをあげます。

見てください、最初に、世界はアダムのみことばからの墮落によって罪に定められました。ノアの説教が義をもたらし、神は水で地にバプテスマを授けられました。それから御子がやって来て、彼の血をそれに落とし、それを聖別し、彼自身のものとしてそれを主張しました。それから最後の仕上げでは、改修はすべての細菌、すべてのものを燃やす火であり、それは空中で数千マイルの高さになるでしょう。

そして、それから何ですか？「私は新しい天と新しい地を見ました。最初の天国と地球は滅びたのです。また、聖なる都、新しいエルサレムが、夫のために着飾った花嫁のように用意をととのえて、神のもとを出て、天から下って来るのを見た。」それから神と人…

128 イエスと同じことです、イエスが水でバプテスマを受け、準備をされたときのことを見てください。彼はまず、父によって聖化されました。それから彼は彼の手を上げ、そして鳩が子羊に来ます。神が鳩をそこに置かれた時、神は何をされましたか？彼は命のその部分を主張しました。それは地球の一部でした、イエスは私たちのように自然なパンである食物を食べていました。しかし今、神はそれを要求し、それを保持するものは何もありません。死はそれを保持することができません。「この神殿を破壊し、私は再びそれを起こします。」と言いました。

そして、男性と女性が神に入るとき、今、いくつかの呪文の下ではなく、いくつかの感情の下ではなく、本当に御言葉と彼が一つになることで完璧になるのです。神はその人を救い、世の事物から彼を聖別し、聖霊の火で彼から離れて世界のすべてを革新し、御言葉によって生きるその完璧な男または女を反映してその人の中に住んでいます。ほら、清められた地球なのです。彼は地球を同じように使うでしょう、彼はそれを贖います。

129 さて、小麦の粒が地面に落ちたのを見て下さい。さて、イエスは地面に落ちた小麦の粒でした、それは後に完全になりました、それはそれの中に命があったのです。モーセは蘇りませんでした。アダムは蘇りませんでした。彼らの誰も蘇りませんでした。しかし、この言葉をあらゆる方法で反映したこの完璧な方すべての

言葉によって彼は生きていました!それによって何人が「アーメン」と言うことができますか?[会衆は「アーメン」と言います。— 編集。]彼が生かされていたすべての言葉。何が起こったのでしたか?彼らは彼を墓に入れました。しかし、3日間、彼は彼女を解き放ち、再び出てきました。分かりますか?

さて、ここで再び教会がやって来ます。あの完璧な方に来て、再び携挙のために。教会がローマのニカイアで地面に墮落した後、最初の組織に何が起こったのでしょうか?誰が「アーメン」と言うことができますか?[会衆は「アーメン」と言います。— 編集。]彼女は何をしましたか?彼女は一時的な復活で再び出てきたのでした、彼はノアを通してしたのと同じようにルターを通して試されました。しかし、彼は何をしましたか?彼はみことばに敗れ、組織を作った。それは何をしましたか?

130 それは小麦の粒が近づいてくるようなものです。穀物が出てくるとき、最初に何が出てきますか?2つの小さな芽。さあ本当にしっかりと聞いてください。自然では何が出てくるのですか?我々は霊的なことで自然に従うのです、霊的なパンと自然なパンと共に。何が起こりますか?「この方がどのようにパンになることが出来るのでしょうか?」見てください。

教会が出てきたとき、彼女は一つの小さな葉でした。さて、それは地面に入った穀物のようには全く見えませんが、それは生命を運ぶものなのです。分かりますか?さて何が起こりますか?今、その人は言います、「ああ、私は小麦の良い畑を手に入れました。」まだです。潜在的に彼は持っています。何が起こったのですか?次の登場はツヴィングリでした。それはルターの後の別の活動でした。それでもそれだけではありませんでした。それは葉っぱのようなものです。その後、茎はカルバンなどの多くの葉っぱを出しました。最終的に、英国国教会がすべての葉を育てました。ほら、彼らすべてはそっくりで同じものなのです。

131 その後、何が起こりましたか?小麦が変化し、粒が変化し、すべてが変化します。次に来るものは房でした。あなたはそれを房と呼ぶかもしれませんが。まあ、それがあつたとき、それに掛かっているものを見てください、小さな花粉。さて、それは葉っぱよりも元の穀物に少し似ています。そうではないですか?さて、ウェスリーのメッセージはルターのものより聖書に近いものでした。あなたはそれを知っています。そうですか?さてそれらすべての小さな房は何ですか?ウェスリアンのメソジスト、ナザレ派、ピリグラムホーリネス派、ユナイテッドブラザー、聖化のもとにあるすべてのものがありました。そして、それから何が来るのですか?最終的に、それは何をしましたか?組織化して死んだ!

そこから出てきたのはペンテコステ派でした。あなたは「ああ、兄弟!」と言います。

さて、敬虔に、そして私はこれを敬虔な愛で言います。そして、私があなた方にちょうど話した偉大な父が、初めから、ここに遍在しておられますように。私がこれを偏見で言うと、彼は私を裁かれるでしょう。真理を通してそれを言うなら、彼は私を祝福してください。あなたが命に定められているなら、彼はあなたにそれを見せて下さいます。

132 小麦の最初の小さな粒が小麦の茎に出てくるとき、それは完全に粒のように見えます。そうですか?しかし、それは何ですか?それは穀粒ではありません。それがマタイによる福音書第24章24節です。「出来れば選民さえも惑わすほどに近い。」注目してください、それはちょうど穀粒のように見えます。しかし、あなたはそれを引き離して座って、顕微鏡のガラスを取り、それを引き戻し始めます。それはトウモロコシの房、あるいは小麦の房なのです。それはそれを保護するだけのものでしたが、それはまさに穀物のように見えるのです。さて、それが真実であることを知っている人は何人いますか、手を挙げてください。はい。しかし、それはお手上げです。

さて、ペンテコステ派の兄弟たち、私を誤解しないでください、しかしこれは真実です。自然に逆らうことはできません。そして自然はすべてにおいて神を宣言します、その創造者である方。

133 さて、あの殻を見てください。それは見えます…それらは何をしましたか?彼らは異言で話しました。彼らはペンテコステと同じように行動します。しかし、それを切り取り、その小さなものを取り戻し、それを引っ張ると、多くの小さな殻ができます。そして、あなたがそれを引き戻すとき、あなたはその後ろにずっと後ろに見えるので、あなたはそこに戻って良い眼鏡を持っている必要があります。粒の小さな小さな芽が近づいています、本物があります。それは運び役なのです。何故でしょうか?それはその穀物を保護するためにそこにある必要があるのです。調和して働いていますが、その穀物を保護するためなのです。今、穀物が地面から来て、ルター派を通り、教会を通り、ウェスリーを通り、房を通り抜けて、殻に降りてくるのです。今ではそれは完璧に見えます。イエスが言われたのは当然のことです。「もし出来るならば選民さえも欺こうとする」穀物のように見えますが、穀物があるべき場所にありすしかし何が起こったのでしょうか?それは他の人たちが

以前にやったのと同じことをしました、組織化されたのでした!それは何になりましたか?運び役。

134 さて、私たちが生きている時代に、ここにいる歴史家なら誰でも、リバイバルは約3年しか続かないことを知っており、そのリバイバルから組織が生まれてきたのです。兄弟、姉妹、私が生きてきたここ15年間の素晴らしいリバイバルで、あなたと一緒に生きるという特権がありました、そしてそこからまだ組織は生まれていません。もう組織はないのです。今後もないでしょう。最後があることとなります。さて、ペンテコステ派はこれを守るためにそこにいなければなりません。ペンテコステ派がそれを信じていなかったら、私たちはこのようなメッセージと共にどこに行っていたことでしょうか?さて、1933年のオハイオ川に戻りましょう。わかりますか?

申し訳ありませんが、あなた方に真実を知ってほしいのです。そして、私には残り時間があまりありません、ご存知のように、私は55歳なのです。しかし、これらのテープは私がいなくなったときに生きます。私が真のしもべであるか、偽の預言者であるか、あなたはそれが正しいかどうかを見ることになるでしょう。私はまだ何も言わなかったのですがそれでも、起こった事がありました、これもまた起こるでしょう。

135 それは運び役なのです。それはそうでなければなりません。しかし、その小麦が成長し始めたとき、教会が最初にイエスの運び役であったように、しかし彼が彼らに神の真理を告げ始めたとき、彼らは彼から離れたのでした。さて、何が起きているのですか?協力関係はありません。なんで?それはそのようではないのです、それで小麦自体が太陽、太陽の前に置かれるように、そして霊的な小麦を御子の前に置くことができるように、みことばの黄金の穀物に変えられるために、ほら、みことばを作られ、神が肉体を取られました、立証されています。…「わたしを信じる者は、わたしがする業を彼もするであろう。」そのみことばによって正しく生きる教会は、組織を通してではなく、みことばとしての存在である御子によって、ペンテコステの日に下ったのとまさに同じことばになるのです。

136 さて、マラキ4章は、主の偉大で恐ろしい日が来る前に、これが起こることを教えていませんか?何人がそれを知っていますか?「そして彼は子供たちの心を父親に向けさせるのです」、それは正しいのです「最初のペンテコステの父祖たちの信仰なのです」です。

「そしてその時代に、」ルカ17:20、私はそれを信じています、イエスは言われました、「人の子が明らかにされる時」、人ではありません。「人の子」であり、組織ではありません。「人の子」つまり御言葉が再び人々の中で生きているのです!わかりますか?

みことば、それ自体があなたの内に肉体を作りました、あなたはこの時代の反映、メッセージ、それ自体の反映なのです。ほら、あなたは再び生き、イエス・キリストが宿られている命を生きているのです。あなた方は御子のご臨在の内にいます。次に…

それに何が起こったのですか?その教会はどうなりますか?終に、それが現れ始めたとき、その穀が小麦から離れるのを聞いてください。何が起こったのですか?穀の内に会った命は小麦の中に入っていました。その命が変わることはありません。運び役は変わります、彼らは宗派; ほら、葉っぱ、房、穀。しかし、小麦は変えられません。それはまさに彼がみことばにあったように、そして最初の教会がみことばにあったように、みことばに正確に仕えられたミニストリーでなければなりません。宗派の給食であってはならないのです。。御言葉によって養われた!

137 さて、一般的な自然があります、そして神のことばがあります。彼はそのパンです。「人はパンだけで生きるのではなく、神の口から出てくる一つ一つの言葉によって生きています。」

祈りの前を閉会します。ここに注目してください、とりあえず、ここに私が言いたいことがあります

さて、その穀はその小麦から引き離さなければなりません、それは神の摂理にあります。「アーメン」と言う人は何人いますか? [会衆は「アーメン」と言います。一 編集。]穀は小麦から離れる必要があります。なぜなら、それが今成熟しているからです。終わりました。さて、その穀はそこにはなく、それはサポーターであり、それは生命の運び役でした、そしてそこからの生命は小麦へと直接入って行ったのでした。さて、それが理由です。

聞いてください、皆さん、私たちはいつの時代に生きているのですか?私たちは15年間リバイバルを経験しました。何人がそれに「アーメン」と言うことができますか? [会衆は「アーメン」と言います。一 編集。]どの組織が蘇りましたか?どれもしていません。彼らは私に組織を作らせようとしていました、そしてこう言いました、「あなたのミニストリーでブラナム兄弟、あなたは組織を作らないのですか?それは…」さて、私では

なく、私について話しているわけではありません。私はその時代のその時のメッセージについて話しているのです。

138 そして、彼らはカナダに行き、そこで後の雨活動の兄弟たちを数人得ました。それはすぐに死にました。後の雨活動を覚えていますか、兄弟たち？それはどこに行きましたか？他のものはどこに行きましたか？しかし、組織はそれから何を得的のでしょうか？何百万人もの改宗者、そして彼らを彼らの信条への奴隷にし、金持ちになり、建物やそのようなものを何千何百万ドルもかけて建て、「主が来られる」と言い、説教者を神学校などに送り、人の作り上げた神学ちょうドルター、ウェスリー、そして残りのあなた方の様なものに教育してまわっているのです。それは殻になるのです。

しかし、神に感謝することに、穀物は進んでいるのです。そして、それが御言葉によって真実であり、私たちが生きているこの場所に至って、それが本質的に真実で、それは立証されました。小麦の粒、あらゆる方法で、あとどのくらい時間がありますか？分かりますかね？私は世界教会協議会との来るべき統合について聞いていますが、彼女はそれを別れさせるでしょう。彼女は何をしますか？彼女を茎から剃り取るのです。しかし、彼女には彼女を待っているエレベーターがあるのです。彼女は近いうちのある朝に、家に帰ることになります。ええ、そうなのです。分かった方達「アーメン」と言ってくださいますか？[会衆は「アーメン」と言います。— 編集。]

139 私は世界がそれを信じていないことを知っています。彼らはそれを信じることはできません。しないでください…ただ彼らの事がかわいそうだと感じることがありますと言うのは、「私の父が彼を引き寄せるもの達を除いて、誰も私に来ることはできません。そして、私の父が私に与えたものはすべて来るでしょう。」彼の名前が生命の書にあるなら、彼は確かにみことばを認識するでしょう。彼はしなければならぬ、それはあまりにも長く行われています。それが真理として肯定されるまで、完璧に立証されています。

我々にはこれ以上組織はありませんが、すべての組織が1つになります。彼女は何のためになるのですか？行く…彼らはそのわらで何をするのでしょうか？それを燃やす。イエスは言われました、「天使たちは小麦を集めて収穫庫に入れるでしょう。」そして、何が起ころるのでしょうか？「茎、とげや茨は、消せない火で焼かれます。」分かりますか？そして、最初に何がなされなければなりませんか？天使たちは出て行き、最初に停滞者達を縛りました。そうですか？ほら、彼らは彼ら自身が一緒になって1つの大きな組織として結束していて、それ以降組織はありません。

140 小麦はここにあります。神に感謝することに、小麦はここにあるのです。キリストはここにおられます。彼は御言葉を証明します、それは真理なのです。小麦はここにあり、それが今成熟していて、御子のご臨在の中に置かれています。

誰もそれに触れないかもしれませんが、それは皆「私たちはそれとは何の関係もないでしょう」と引き離しています。あなたはそれをしなければなりません。

ああ、兄弟、小麦に入って、あなたの中にあるあなたの命を小麦に出させてください。そうしてくれますか？神を信じなさい。しないでください…ただ神と共にいてください。間違いなくあなたはそれを作るつもりですか？もし何かを誰かが言ったら…私は気にしません。

141 一度私が読んだ物語のように。医者が出て、彼は立派な人で、貧しい人々を愛していました。そして、貧しい人々が彼らの借金を支払うことができなかつたときはいつも、あなたは彼が何をしたか知っていますか？彼は赤インクでそれに署名しました、「あなたは許されています。」最後に、その医者は死にました。そしてその医者が死んだとき、彼の妻は傲慢になりました。今日の教会のように、彼女は医者とは違っていたのです。彼女は行って彼らを皆一緒にとどめさせ自由を取り上げました。彼女は訴訟を起こし、彼らすべてを法廷に投げ込みました、「とにかくあなた方はこれらの請求書を支払うことになります！

しかし、裁判官は領収書の一部を受け取り、「ここに来て下さい、マダム」と言いました。彼は言いました、「この赤インクはあなたの夫の署名ですか？」

彼女は言いました、「はい、そうです。」

そして言いました、「土地の裁判所は彼らを訴えることはできません。彼らは自由です。」

彼らが言いたいことを彼らに言わせてください。彼は彼自身の血で彼の言葉を署名しました。兄弟、それを我々から取り除く出来るものは何もありません。私たちは自由なのです。

祈りましょう。きっとあなたは…[会衆の兄弟が熱心な勧告をします。テープ上の空白のスポット—編集。]アーメン。

142 さて、頭を下げてください。もし私が理解しているならば、一人が王の時代に彼らの真っ只中で立ち上がって、彼らが敵に会って破壊するべきであるという予言をしました。さて、もし私がそれを正しく理解していれば、あなたの敵に会うための場所が一つあります。それはみことばです。それは彼があなたに会おうとしているところです。あなたはそこで「主がこう仰せになる」と共に敵に会います。

あなたの頭を下げながらここに何人が(正午に近いので、祭壇への呼びかけの時間はありませんが、これだけです)、頭を下げ目を閉じたままで、「私は彼の一部になりたい」と言う方は手を挙げて下さい。彼と彼の言葉に加わりたいのです。何が来ようが行こうが世が何を言おうが関係なく、私は彼の一部になりたいのです」と言う方は手を挙げて、「私はする」と言っただけですか？神の祝福がありますように。百パーセントだと信じています。

143 頭を下げ、考えながら、この小さな歌を静かに口ずさんでみましょう。皆さんが祈っています。

御言葉と結びつけられたものは祝福されている。  
 クリスマスの愛の内に我々の心があります。  
 近い思いの者たちの交わり  
 天でのようなものです。(「私と私の父は一つなので、あなたも彼と一つなので  
 す。」)  
 一部が離れていくとき  
 それは私たちに内面の痛みを与えます。  
 しかし、私たちはまだ心の中で共にいるのです、  
 そしてまた会えることを願っています。

来週の土曜日の朝、アリゾナ州フラッグスタッフで主の御心ならば、またお会いしたいと思います。あなたは彼を愛していますか？[会衆は「アーメン」と言います。—編集。]

144 今、私はそれをそのままにしておくつもりです、ほら。聖書は、「彼を信じたものは全てまた御言葉を受け取ったものは皆」と言いました。分かりますか？誰がそうで誰がそうでないかは私には言えません、あなたの方次第なのです。しかし、あなたがいくつかの小さな信条、メソジスト派、バプテスト派、またはペンテコステ派、またはあなたが誰であろうとも、その御言葉に反する何かを握っているのであれば、どうか、私の愛する人々よ、今日それから離れて下さい。してくれませんか？そこから離れてイエスに向きましょう。一つのことばにあなたとキリストとの交わりを砕かせないように。彼の御霊がこれを認めてくださいますように。

145 父なる神様、これらの人々は長い間ここに座っていました。ある時、パウロがこの同じことについて説教しているのを思い出しました。それは福音でした。彼らは一晩中座って彼の言うことに耳を傾け、ある若者は窓から落ちて殺されました。パウロは行って彼の体を若者の上に置き、「命が彼に戻った」と言いました。さて、父よ、ここに病人と苦しんでいる人々がいます、彼らの体のために祈りを必要とする人々がいます。親愛なる神様、その集会まで待たないように祈ります。彼らはどんな集会でも待つ必要はありません。御言葉はいつもここにあるのです、それがキリストなのです。あなたが彼ら全員を癒して下さるようにと祈ります。彼ら全員を神様完全に健康にして下さい。認めて下さい。彼らの努力のゆえに彼らを祝福してください。主よ、彼らがそれを信じていなかったら、ここで座ってこれを聞いてはいなかったでしょう。さて、主よ、彼らは手を上げました、それを信じています。今、すべてのミニスターすべての信者たちが、それを心に受け入れますように、その罪びと、彼がキリストを受け入れ、背教者たちが戻ってきますように。それを認めて下さい。父よ。イエスキリストの御名によってこれらの祝福をお願いいたします。アーメン。

愛しています、愛しています、

彼は何年も前に私の名前をそこにおいでくださった。

…初めに愛してくださった。

そして私の救いを買ってくださった。

カルバリーの木の上で。

あなたは彼を愛していますか？さて、それをもう一度歌っている間、テーブルを横切って誰かと握手してください。こう言ってください「巡礼者の皆さん、今朝ここに来てよかったです。キリストを信じています。あなたは？」私たちが再び歌うとき、そのような感じで。「私は…」[ブラナム兄弟が他の人達と握手する—編集。]

私の救いを買ってくださった

カルバリーの木の上で。

146 さて、これから、世と共に歩むのですか？世界のファッションとの関係は終わりましたか？そして…すべてのナンセンスな、そしてここにあるすべての魔力的な魅力、そして福音を取り、それから商業的なものを作る、そして私たちはそういったことは終わりにしましたか？そうですね？私が欲しいのはイエス様だけどうかイエス様だけを下さい。「イエスを知ることが命、イエスを知ること。」私は彼を愛しています。彼を愛しているではありませんか？[会衆は「アーメン」と言います。—編集。]ああ、どれほど彼を愛しているか！

さて、私は礼拝をカール兄弟にお返しします、彼が他に何をするつもりなのかは分かりません。

神の祝福がありますように。そして、次の日曜日にまたお会いできることを願っています。もし私があなたに会えない場合は…または次の土曜日に。もしその時あなたに会わなかったのならば、ツーソンでお会いしましょう。それ以外の場合は、17日にここで会いましょう。それ以外の場合は、神の栄光の内でお会いしましょう。アーメン。

カール兄弟、今、私は彼が今何をしたいのか分かりません、ウィリアムズ兄弟。



[www.messagehub.info](http://www.messagehub.info)

伝道者

ウィリアム・マリオン・ブランナム

"...第七の御使いが吹き鳴らそうとしているラッパの音が響くその日には..." 黙示録 10:7